# CHUBU UNIVERSITY EDUCATIONAL CORPORATION 2024

## 学校法人中部大学

中部大学

中部大学第一高等学校

中部大学春日丘高等学校

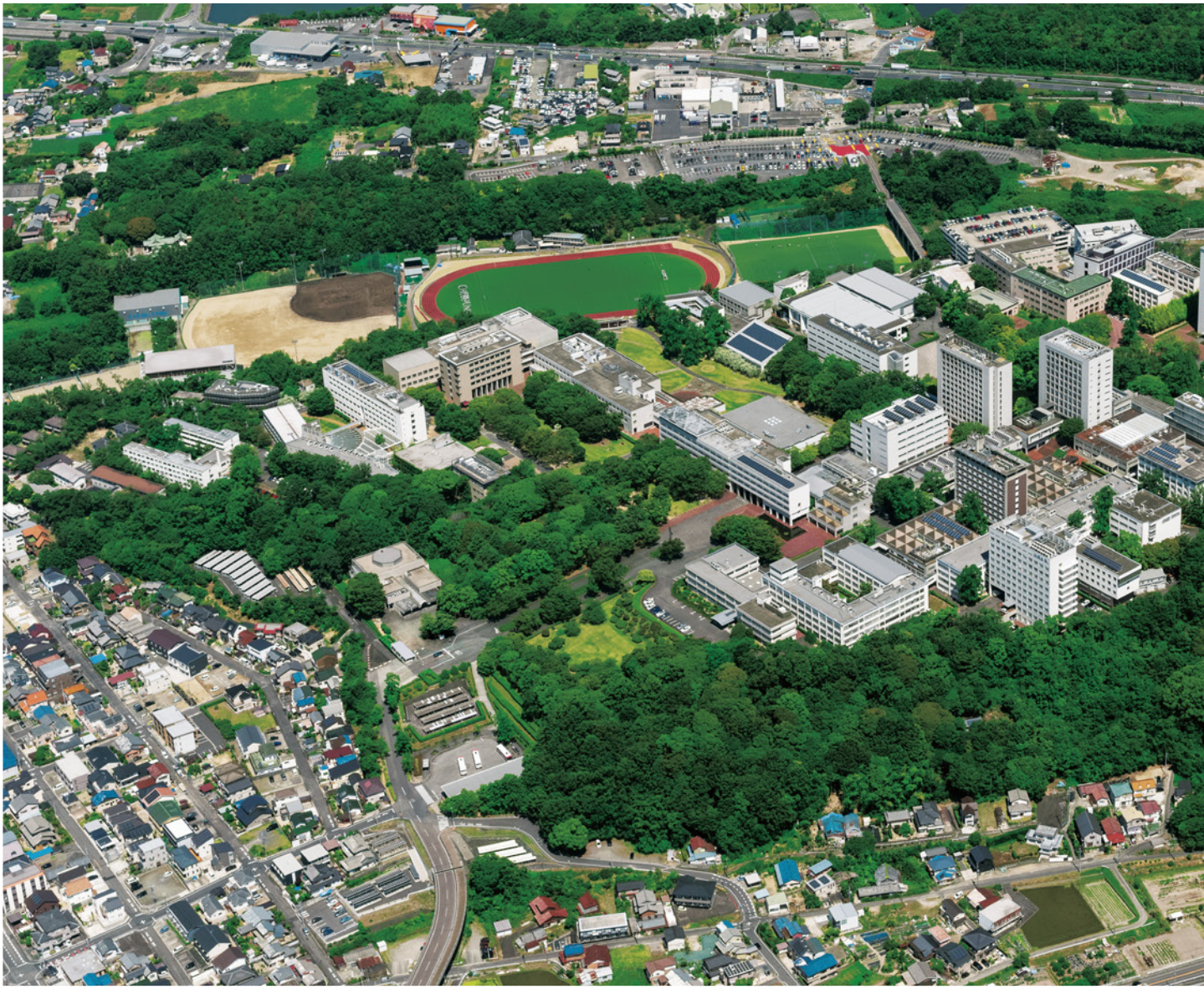
中部大学春日丘中学校

## 建学の精神

# 「不言実行、あてになる人間」

学校をつくる以上、そこには魂がなければならない。
人はいろいろ意見はいうが、実行がともなわなければ意味はない。
私は学校をつくるなら、実行力のある、
そして人や社会から信頼される人間をつくりたい。

―― 創立者 三浦幸平のことば より



## History

1938（昭和13）年 ◆ 名古屋第一工学校設置認可　創立者 三浦幸平
1939（昭和14）年 ◆ 名古屋第一工学校開校（1957年12月閉校）
1950（昭和25）年 ◆ 常盤高等学校開校（1957年名古屋第一工業高等学校、1976年名古屋第一高等学校に名称変更）
1951（昭和26）年 ◆ 法人を学校法人三浦学園に組織変更、理事長に三浦幸平就任
1962（昭和37）年 ◆ 中部工業短期大学開学（1966年3月閉学）
1964（昭和39）年 ◆ 中部工業大学開学（現・中部大学）
1965（昭和40）年 ◆ 中部工業大学附属高等学校開校（現・中部大学春日丘高等学校）
1971（昭和46）年 ◆ 中部工業大学に大学院を設置
1975（昭和50）年 ◆ 第2代理事長に山田和夫就任
1979（昭和54）年 ◆ 名古屋第一高等学校、日進に移転（現・中部大学第一高等学校）
1983（昭和58）年 ◆ 中部工業大学工業専門学校開校（2011年3月閉校）
1984（昭和59）年 ◆ 中部工業大学を中部大学に名称変更、経営情報学部と国際関係学部を設置
1989（平成元）年 ◆ 中部大学女子短期大学開学（1999年3月閉学）
1990（平成2）年 ◆ 春日丘中学校開校（現・中部大学春日丘中学校）
1998（平成10）年 ◆ 中部大学に人文学部設置
2001（平成13）年 ◆ 第3代理事長に大西良三就任、中部大学に応用生物学部設置
2003（平成15）年 ◆ 名古屋第一高等学校を中部大学第一高等学校に名称変更
2004（平成16）年 ◆ 学校法人三浦学園を学校法人中部大学に名称変更
2006（平成18）年 ◆ 中部大学に生命健康科学部設置
2008（平成20）年 ◆ 中部大学に現代教育学部設置
2011（平成23）年 ◆ 第4代理事長に飯吉厚夫就任
2016（平成28）年 ◆ 春日丘高等学校を中部大学春日丘高等学校、春日丘中学校を中部大学春日丘中学校に名称変更
2023（令和5）年 ◆ 第5代理事長に竹内芳美就任
中部大学に理工学部設置

## Contents

理事長・総長あいさつ …… 3
学園ビジョン …… 4
中部大学SDGsの取り組み …… 5
組織 …… 7
男女共同参画・女性活躍推進 …… 9
中部大学
　基本理念・使命／学長あいさつ …… 10
　学部・学科／大学院 …… 11
　中部大学の研究／学術推進機構 …… 16
　世界が評価する研究力 …… 17
　産官学連携 …… 19
　キャリア支援 …… 20
　国際交流 …… 21
　キャンパスライフ …… 22
　地域交流 …… 23
中部大学幸友会 …… 24
中部大学スポーツ宣言 …… 25
学園の連携教育 …… 27
中部大学第一高等学校 …… 28
中部大学春日丘高等学校 …… 29
中部大学春日丘中学校 …… 30
2023年度 学校法人中部大学決算の概要 …… 31
学生・生徒・教職員数／敷地・建物面積 …… 33
学園の施設／交通案内 …… 34

## 最新の知識と教養を提供するために、総合学園としてますますの発展を推し進めます。

学校法人中部大学理事長
竹内 芳美

学校法人中部大学は、1938(昭和13)年、名古屋第一工学校の設置認可以来、中部大学、中部大学第一高等学校、中部大学春日丘高等学校、中部大学春日丘中学校を擁し、1万4000人を超す学生・生徒が学ぶ総合学園として発展を続けています。

本学園は、わが国を代表する製造業集積地である中部地方、そして、春日井市にある唯一の私立総合学園として、その地の利を活かし、産官学が連携して学生・生徒を共に育て、社会に送り出すことができる有利な立地条件にあります。このような恵まれた環境において、目まぐるしく変化する社会のニーズに応えるために、最新の知識と教養を提供することが本学園の使命です。

また、本学園では、中期計画「学園ビジョン2021-」に掲げられた「学問の総合化」と「学園の自立」という基本方針に基づき、人間力育成のための学問の総合化と自立した学園をめざした運営基盤強化を図るとともに、学園設置校間の連携を強化し、学園の一体化を推進しています。

創立者三浦幸平先生が掲げた建学の精神「不言実行、あてになる人間」の育成という一言一句を胸に刻み、持続的かつ頑強な学園を創り上げ、昇華させ、中部圏屈指の総合学園としてますますの発展を推し進めます。

## 学園の各学校間・地域等との連携強化や学園のブランド力強化に取り組み、学園全体の調和ある発展を推進します。

学校法人中部大学副理事長・総長
家 泰弘

新型コロナ・パンデミックや情報技術の急速な発展により大きく変容した日常、気候変動やエネルギー問題などの全地球的課題、混沌とする国際情勢など、我々を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。このような激動の時代にあって社会の変化・新たな状況に主体的かつ柔軟に対応できる有為の人材「あてになる人間」の育成は、本学園が担うべき最も重要な使命です。本学園の強みや特色を十分に生かしつつ、教育研究活動のさらなる充実を図らねばなりません。

「学園学事の重要事項を総括し学園の一体的な運営に資する」という総長の役割に鑑み、自らに課す当面の使命を、(1)本学園の各学校間ならびに同窓会・幸友会・地域等との連携強化、および、(2)学園のブランド力の強化、と見定め、学園全体の調和ある発展に微力を尽くす所存です。

特に、アカデミックブランディングならびにスポーツブランディング、すなわち、学園の特色ある教育研究活動やスポーツ活動の広報等を通じて「中部大学ブランド」を高める取り組みを、関係各位のご協力を得て進めてまいります。

# 学園ビジョン2021－

## 時代を先導する自立した学園づくり

学校法人中部大学は、「学問の総合化」と「学園の自立」を柱に、
従来の枠にとらわれない改革を推進します。
各学部の教育システムの改革、中部大学らしいリベラルアーツやリカレント教育により、人間力の育成を図ります。
大学、高校、中学校の連携を一層強化し、学園の一体化を進め、さらなる発展をめざします。

### 「学問の総合化」と「学園の自立」

［ 基本方針 ］

文理の枠を越えた「学問の総合化」による「人間力」の育成を図ります
少子化時代の高等教育をリードする私立大学として、自立した運営基盤を確立します
学園創立100周年をめざして日本の中核（拠点）として相応しい学園に発展します

#### 総合化路線

人間力育成のための学問の総合化

**教育の充実**
「人間力」を育成する学問の総合化

**学生の募集力強化**
選ばれる学園になるためのブランド力向上

**学生支援**
豊かな人間性を育む充実した学生生活のサポート

**併設校のさらなる発展**
併設校間の連携強化と多様な進路への適切なサポート

#### 学園の自立

自立した学園をめざした運営基盤強化

**戦略的な研究力の強化**
研究に強い大学としての地位確立と、さらなる発展

**社会連携の推進**
地域、地元とともに歩む学園

**学園の運営基盤強化**
自立した学園をめざした強固な運営基盤の確立

※学園ビジョン2021－2025実行計画を策定（2021年3月理事会、評議員会承認）し、推進しています。

# 中部大学SDGsの取り組み

中部大学では、2015年9月の国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）について、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットの達成に向け、教育・研究を推進しています。SDGsと環境問題に造詣の深い学生を輩出し、社会で役立つ「あてになる人間」の育成を進めています。

また、自治体や企業との連携に基づき、地域社会の課題解決に向けた取り組みも強化しています。

## 文理融合を活かしたSDGs教育研究環とSDGs学際専攻

文理融合による幅広い教養と高度な専門性を備え、総合的な判断ができる人間を育成するため、全学を結ぶSDGs教育研究環と、3つの教育圏を設置。SDGs教育と副専攻による文理融合教育とリベラルアーツ教育の実践を図ります。また、ESD（持続可能な開発のための教育）を実施してきた中部大学の教育をさらに発展させ、文理の枠を超えた「問題発見・解決できる人間」の育成を目指したSDGs教育を行うため、2022年度にSDGs学際専攻を開設。2023年度より全学部生を対象に展開され、登録者数は865名まで増加し、147名の学生が専攻修了者となりました。

あなたの得意で
地球に未来を

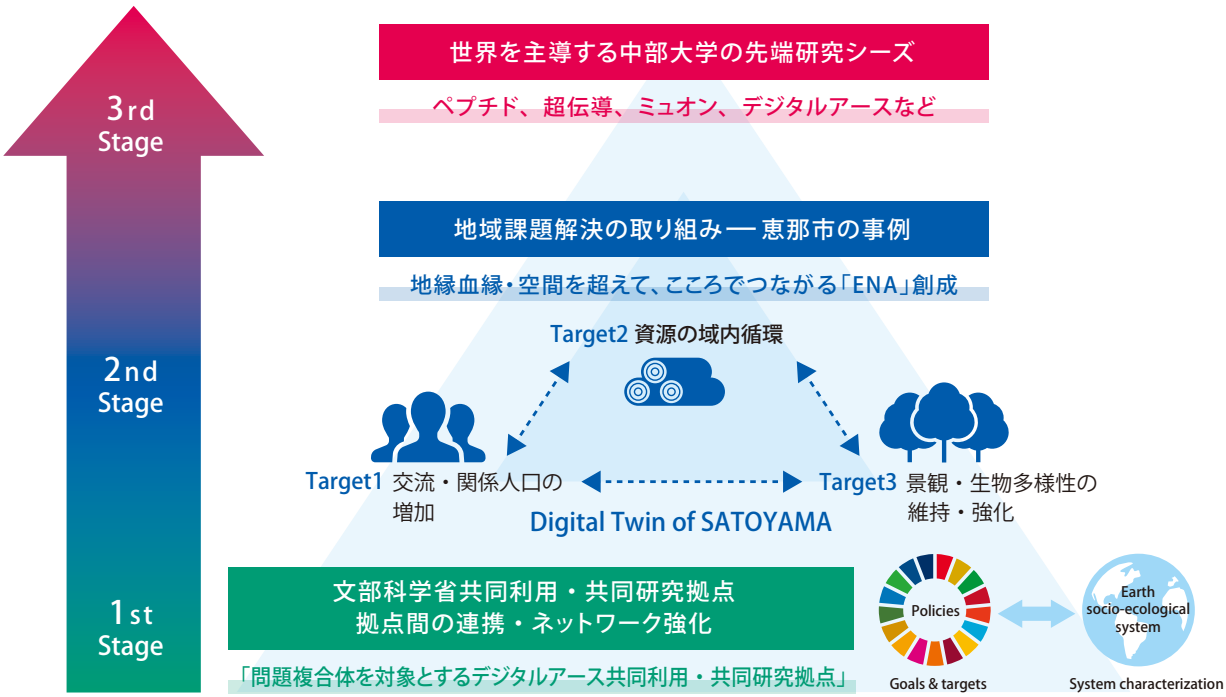
中部大学は
持続可能な開発目標（SDGs）
を支援しています

## 教育・研究で中部地区のSDGsの取り組みを先導
## THEインパクトランキング2023「SDG(教育)」の部門において
## 日本の大学で最高位

新しい持続可能な社会システム・カーボンニュートラルの達成を目指して、本学の有する人的・知的資源・ネットワークを活用することにより、科学的知見に基づいた政策の企画立案を支援。地球温暖化防止実行計画の立案や地域が抱える広域的課題の同時解決、「ローカルSDGsの達成」「地域循環共生圏の実現」など、地域共生や環境共生に取り組む研究と教育および社会連携事業を推進します。

また、「THEインパクトランキング2023」において、中部大学はSDG別ランキングの「SDG4(教育)」の部門で、日本の大学で最高位となりました。

※THEインパクトランキング:イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education」による、SDGs貢献度を測定する国際的大学ランキング



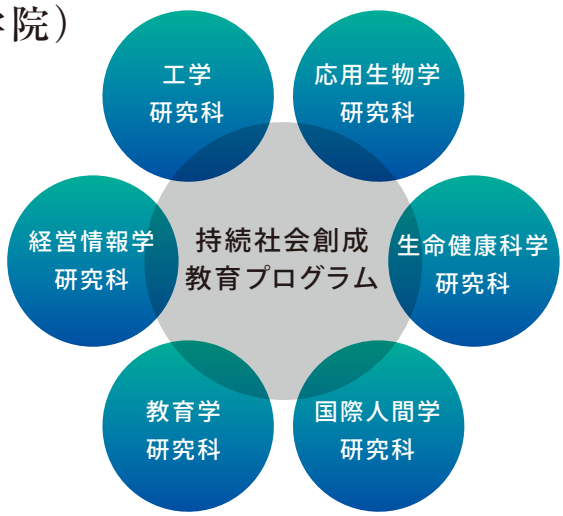

中部大学の SDGs 先端研究（イメージ図）

## 持続社会創成教育プログラム-PEPS(大学院)

高い専門力に加えて、高度な俯瞰力や豊かな人間性を備えたリーダー人材の育成を目指し、SDGsや先端科学技術といった思考基盤科目とAI・データ科学などの価値を創造する科目なども共通科目として履修する大学院の教育プログラムです。各研究科での深い学修に加え、総合大学の強みを生かした広範な文理融合の学びが大学院でも可能となります。従来型の大学院教育プログラムとともに、入学時に選択することが可能です。

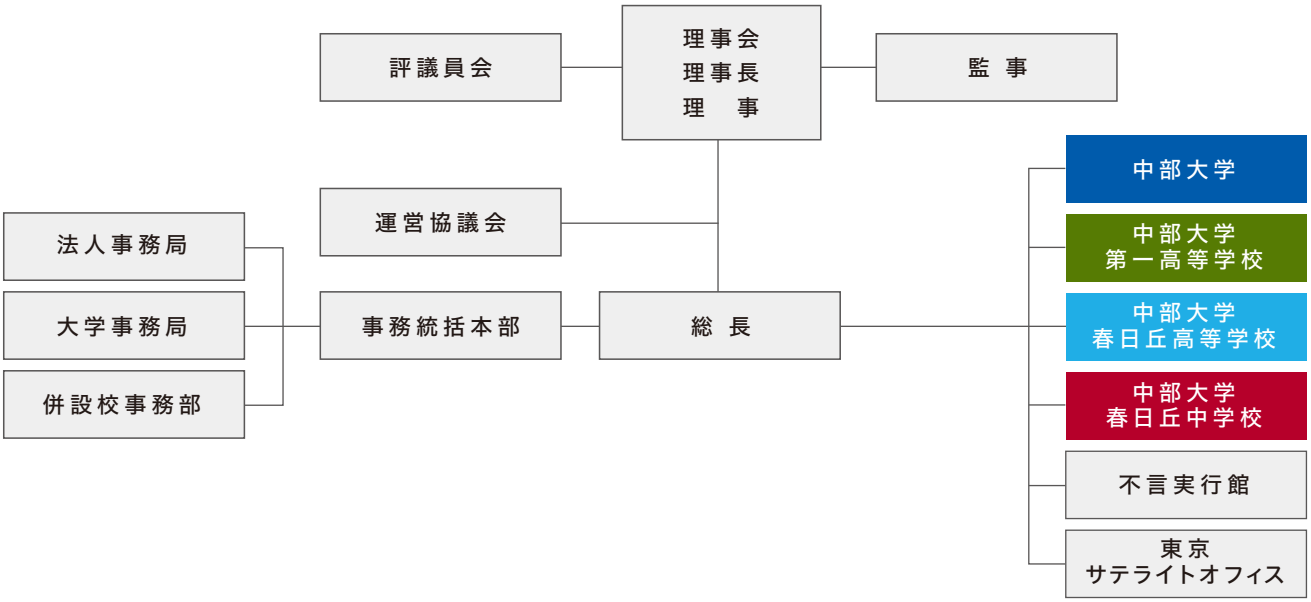
2023年度は工学研究科、応用生物学研究科、生命健康科学研究科、国際人間学研究科の合計26名が同プログラムに登録しており、うち2年次に在籍する15名が修了しました。

※PEPSとは、Perspective Education Program for Sustainabilityの略です。



# 学校法人中部大学 組織

## 組織図




## 役員

2024年4月1日現在

**理事長・中部大学長**
竹内 芳美

**副理事長・総長**
**中部大学春日丘高等学校長**
**中部大学春日丘中学校長**
家 泰弘
(学)中部大学不言実行館長
中部大学先端研究センター長

**理事**(国際・地域戦略担当)
本島 修
(学)中部大学学事顧問
未来エネルギー研究協会会長
太平洋工業(株)社外取締役

**理事**(同窓会・振興基金担当)
瀬尾 英重
中央可鍛工業(株)社外取締役
JBCCホールディングス(株)
コーポレートアドバイザー
愛知電機(株)社外取締役

**理事**(研究戦略担当)
磯谷 桂介
中部大学教授

**中部大学第一高等学校長**
太田 博道

**理事**(事務統括担当)
垣立 昌寛
(学)中部大学事務統括本部長
東京サテライトオフィス所長

### 外部理事

| | |
|---|---|
| 河野 伊一郎 | (独)国立高等専門学校機構<br>特別顧問 |
| 原 丈人 | アライアンス・フォーラム<br>財団代表理事<br>デフタ・パートナーズグループ会長 |
| 桑原 茂裕 | アフラック生命保険(株)<br>取締役副会長 |
| 中西 友子 | (学)中部大学学事顧問<br>東京大学大学院特任教授 |
| 濵口 道成 | (国研)科学技術振興機構顧問<br>(国研)日本医療研究開発機構<br>先進的研究開発戦略センター長<br>(大)東京農工大学経営協議会委員 |
| 細田 衛士 | (学)中部大学学事顧問<br>東海大学副学長<br>(学)香蘭女学校理事・評議員 |
| 石黒 直樹 | 春日井市長 |

### 監事

| | |
|---|---|
| 太田 明徳 | 中部大学名誉教授 |
| 村橋 泰志 | あゆの風法律事務所所長 |
| 植村 礼大 | 俵法律事務所弁護士 |

## ◆総長・学長特区、学術推進機構

創発学術院

中部高等学術研究所
- 国際ESD・SDGsセンター
- 国際GISセンター

学術推進機構

先端研究センター（先端研究センター群）
- ペプチド研究センター
- 超伝導・持続可能エネルギー研究センター
- 薄膜研究センター
- ミュオン理工学研究センター

URA組織

## ◆中部大学

| | | |
|---|---|---|
| 工学部 | 機械工学科<br>都市建設工学科<br>建築学科 | 応用化学科<br>情報工学科<br>電気電子システム工学科 |
| 経営情報学部 | 経営総合学科 | |
| 国際関係学部 | 国際学科 | |
| 人文学部 | 日本語日本文化学科<br>英語英米文化学科<br>心理学科 | 歴史地理学科<br>メディア情報社会学科 |
| 応用生物学部 | 応用生物化学科<br>環境生物科学科 | 食品栄養科学科<br>食品栄養科学専攻<br>管理栄養科学専攻 |
| 生命健康科学部 | 生命医科学科<br>保健看護学科<br>理学療法学科 | 作業療法学科<br>臨床工学科<br>スポーツ保健医療学科 |
| 現代教育学部 | 幼児教育学科 | 現代教育学科<br>現代教育専攻<br>中等教育国語数学専攻 |
| 理工学部 | 数理・物理サイエンス学科<br>AIロボティクス学科<br>宇宙航空学科 | |

教育戦略部門

入学センター

教務部
- 学習支援室

学生部
- 学生相談室
- 学生サポートセンター
- ボランティア・NPOセンター
- 体育・文化センター
- 学生寮

キャリア部

研究戦略部門

研究支援センター　産官学連携研究センター

領域研究センター群
- 生産技術開発センター
- AI数理データサイエンスセンター
- 環境保全教育研究センター
- サボテン・多肉植物研究センター

課題対応研究センター群
- アイソトープセンター
- 天文台
- 実験動物教育研究センター

大学院
- 工学研究科
- 経営情報学研究科（産業経済研究所）
- 国際人間学研究科（国際人間学研究所）
- 応用生物学研究科（生物機能開発研究所）
- 生命健康科学研究科（生命健康科学研究所／睡眠・認知症予防プロジェクト中部大学推進センター）
- 教育学研究科（現代教育学研究所）

人間力創成教育院

創造的リベラルアーツセンター

教職課程センター

国際・地域戦略部門
- 国際交流センター
- 地域連携教育センター

附属三浦記念図書館

民族資料博物館

蝶類研究資料館

総合情報センター

健康増進センター
- 保健管理室
- 睡眠相談室

臨地実習推進部
- 看護実習センター
- 臨床工学実習センター
- 臨床検査技術教育・実習センター
- 救急救命教育・実習センター
- 理学療法実習センター
- 管理栄養実習センター
- 作業療法実習センター

学園内保育所（ちゅとらのおうち）

## ◆中部大学第一高等学校

| 普通科 | 創造工学科 |
|---|---|
| 特進コース | 情報デザインコース |
| 一貫コース | 機械システムコース |
| 文理探求コース | 電気電子システムコース |

## ◆中部大学春日丘高等学校

普通科
- 創進コース
- 進学コース
- 啓明コース※

※2022年度入学より高校での募集を停止

## ◆中部大学春日丘中学校

啓明コース

# 男女共同参画・女性活躍推進

本学園ではESD活動に15年ほど前から積極的に取り組み、現在世界各国で広がりを見せている
SDGsを重視した教育を推進しています。

SDGsのゴールのひとつに「ジェンダー平等を実現しよう」という取り組みがあり、これまでも学園ビジョンに
「女性活躍」や「女子学生の増加」を掲げ、学園内保育所の設置や女性教育職員のための研究活動
復帰支援制度の構築など、女性も働きやすい環境整備を進め、女性管理職比率の向上に尽力してきました。
また、女子学生の意見を反映した取り組みを積極的に行っています。

2022年1月には「あいち女性輝きカンパニー」の認証を取得しました。
これを契機に、学園で男女共同参画やダイバーシティ推進の動きが一層高まることを期待しています。

## 次世代育成支援対策行動計画・女性活躍推進行動計画

本学園では、改正次世代育成支援対策推進法および女性活躍推進法に基づき、2019年4月より、次世代育成支援対策行動計画・女性活躍推進行動計画を公表しています。教職員一人一人が主役となって、やりがいや働きがいをもてる環境を実現するため「ワーク・ライフ・バランス」の推進に積極的に取り組み、全ての教職員がその能力を十分に発揮できるようにするとともに、本学が保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献します。現在は第7回の次世代育成支援対策行動計画および第3回の女性活躍推進行動計画を策定し、公開するとともに実現に向けた検討を進めています（計画期間はいずれも2022年4月1日から2025年3月31日までの3年間）。

## 女性活躍推進室を設置

本学園では、2022年4月に女性活躍推進室を設置しました。女子学生および女性教職員への支援策や、女性が安心して活躍できる環境づくりに関する企画・立案などを行っています。2023年度は、育児休業を取得しやすい環境の整備のためさまざまな取り組みを実施した結果、男性教職員の育児休業取得者が大幅に増加し、男女ともに働きやすい環境づくりが進んでいます。また、学生の意見を基に生理用品の無償設置を行うなど、女子学生の支援に向けた取り組みも行われています。加えて、優秀な女性研究者育成を目的として設立され、若手女性研究者および女子大学院生を表彰する「伊藤早苗賞」の表彰式の企画・運営も行っています。

学園内保育所「学校法人中部大学保育園ちゅとらのおうち」

2024年度伊藤早苗賞　表彰式の様子

# 中部大学

### ◆ 基本理念 ◆

中部大学は、「不言実行、あてになる人間」を信条とし、豊かな教養、自立心と公益心、
国際的な視野、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を育成するとともに、優れた研究成果をあげ、
保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献します。

### ◆ 教育上の使命 ◆

豊かな教養とともに自立心と公益心をもち、広く国際的視野から物事を考え、
専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を世に送り出します。

### ◆ 研究上の使命 ◆

社会の発展に寄与する研究課題に取り組み、
優れた研究成果をあげることによって、真理の探究と知の創造に貢献します。

### ◆ 社会貢献上の使命 ◆

さまざまな社会的活動に参画し、大学が保有する知的・物的資源を
活用することによって、地域を中心とする社会の福利向上と発展に貢献します。

## 「あてになる人間」を育む
## 「あてになる大学」として

中部大学長
竹内 芳美

中部大学の校歌には「桃園の夢　新たにて」という一節があります。中部大学の前身である中部工業大学が開学した1964年当時のこの丘陵地は一面の桃畑だったと聞いています。半世紀以上を経た現在の中部大学は、2023年4月に理工学部を創設、2024年4月には人文学部にメディア情報社会学科を設置するなど、8学部27学科、6研究科20専攻を擁する文理医教（文系・理系・医療系・教育系）融合型ワンキャンパスの大学へと発展し、数多くの卒業生を輩出しています。

創立者の三浦幸平先生の信念は、「実行が伴わない人間ではなく、世間からあてにされ、頼りになる人間を育成すること」でした。以来、本学は「不言実行、あてになる人間」の育成を建学の精神とし、それを信条とし歩んできました。

幅広い学問分野を横断的にカバーし、ものづくり大国ニッポンを支える人材、国際社会をはじめ、ビジネス分野で活躍できる人材、環境を活かし、人々の生命や健康を守る人材、さらには、未来を支える子どもたちを育てる人材など、この混沌とした現代社会において必要不可欠な人材を育てています。もちろん、社会に出れば、そこには学問の壁は存在しません。迫りくる課題を分析し、解決を図ることが求められます。そのためには、専門分野だけでなく、多角的に物事を捉え、解決に結びつけるための基盤となる奥深い教養が求められます。

あらゆる分野の専門家が勢ぞろいするこのキャンパスでは、本物の知識と教養を修得できます。そして、数多くの仲間と切磋琢磨し、高め合うことで豊かな「人間力」を身につけ、「あてになる人間」を育むことができる「あてになる大学」、それが中部大学なのです。

# 工学部

**急速に変化する社会で活躍し続け、
人類の未来・幸福に貢献できる創造的実践能力を
身につけた「あてになる技術者」を育成**

## 機械工学科

機械工学科では、幅広い機械工学の専門分野を系統的に学ぶためのカリキュラムと、最新のものづくりを学べる実習・実験設備を用意しています。学生は、先端技術の基礎となる知識と新しい機械を創造する力を、実践的な教育を通じて養うことができます。多くの卒業生が、工業製品や製造設備を開発・設計するエンジニアとして活躍しています。

## 都市建設工学科

都市建設工学科では、人々が安心して快適な生活を送れるように、安全で円滑な社会基盤の整備や持続発展可能な地球環境の開発・保全に関する学術分野の教育を行います。主に計画、設計、施工、管理などに関する専門的で実務的な知識と能力の修得を目指して、少人数制の創成科目群を柱とした自立型の技術者教育を行っています。

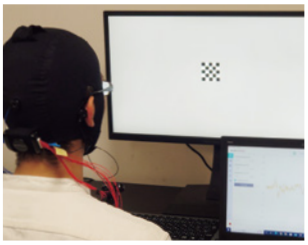
## 建築学科

建築学科では、「人間」と「環境」を中心に据え、地域の核となり、豊かな社会構築に貢献できる建築士・建築技術者の育成という目標を設定しています。「建築計画」「建築環境・設備」「建築構造」「建築材料」の4つの建築専門分野と、これらの知見をベースに建築を創りあげる「建築デザイン」を中心とした総合的なカリキュラムで教育を行います。

## 応用化学科

応用化学科では、環境化学に立脚したグリーンケミストリー（環境にやさしい化学）の観点を重視し、人類の持続的発展と地球環境の保全に向けて、化学をどのように貢献させていくかを機軸に学びます。「無機化学」「有機化学」「物性化学」「環境化学工学」のすべての専門分野で根幹となる科目を必修とし、少人数教育によるきめ細かな指導を行っています。

## 情報工学科

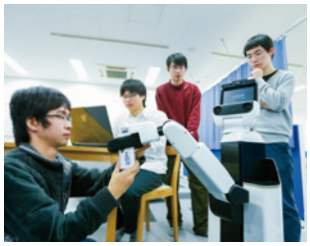


情報工学科では、情報工学を系統的かつ実践的に学ぶためのカリキュラムを用意しています。学生はグローバルな視野と高い倫理観を身につけ、ハードウェア、ソフトウェアおよびネットワークの仕組みを理解し、情報工学の専門知識とプログラミング技術を修得し、応用する力を養うことができます。卒業生は「最先端情報化社会で活躍できるあてになる情報技術者」となることを目指します。

## 電気電子システム工学科

電気電子システム工学科では、電力工学、電気エネルギー変換機器、パワーエレクトロニクスなどを学ぶエネルギーシステム系と、電子計測システム、電子デバイス工学、通信工学などを学ぶエレクトロニクスシステム系の2つの履修モデルを設けています。電気・電子・情報通信技術の総合的なスキルを備え、さまざまな「ものづくり」の分野で活躍できる技術者の育成を目指します。

## ロボット理工学科※



ロボット理工学科では、ロボット共存社会を実現するための未来志向型の技術開発ができる質の高いロボットエンジニアを育てます。具体的には、物理、機械、電気電子、情報系にわたる幅広い素養を身につける教育と、制御・メカトロニクスを含むロボットに関する基礎から実践まできめ細かな教育を行います。

## 宇宙航空理工学科※

宇宙航空理工学科は、宇宙航空産業のグローバルな現場でリーダーとなるエンジニアを育てるため、機械、材料、制御、電気電子、情報など幅広い分野の、基礎から実践までの一貫した教育の場を提供します。第一線で活躍する技術者による特別講義や、航空宇宙企業の見学・実習、CAD実習、風洞実験や航空機・ロケットの設計演習等を体験できます。また、学生の飛行機・ロケットコンテスト参加の支援等を行っています。

※工学部ロボット理工学科、宇宙航空理工学科は2023年度入学から募集を停止し、それぞれ理工学部AIロボティクス学科、宇宙航空学科に改組しました。

## 経営情報学部

**経営・情報を軸に、経済・法律・会計を学び、
これからのビジネス社会で活躍できる
多彩な人材を育成**

### 経営総合学科

経営総合学科は、ビジネスの基礎となる5つの分野（経営・情報・会計・経済・法律）を総合的に学修し、自ら深めたい専門分野を学びながら考えることができるカリキュラムが特徴です。企業経営と情報技術に関する基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力を身につけ、社会から求められる人材を育成します。

## 国際関係学部

**言語と地域研究を通じて、実践的な語学力、
国際的な知識と交渉力を身につけ、
国や民族の枠を超えて活躍できる人材を育成**

### 国際学科

国際学科は、多様な学問領域・地域・語学を学生個々の関心と将来設計に応じて自由自在に学べる教育システムを導入。多岐にわたる分野の専門家で構成される教員スタッフが学生の関心に沿った指導を行い、世界の人々の生活に寄り添った、広く柔軟な「国際学」を学生と教員が共に学び、「行動できる、心豊かな人間」を育成していきます。

## 人文学部

**人間についての根本的な問題提起を行える
最先端の知識と実践的スキルを備えた
品位ある人格を育成**

### 日本語日本文化学科

私たち日本人が世界の人々と共に生きていくためには、私たち自身が日本文化の素晴らしさや特殊性を認め、その価値をさらに洗練させていくことが必要です。日本語日本文化学科では、「世界の中の日本」という視点に立って日本語と日本文化を深く理解し、社会のさまざまな分野で活躍できる有能な人材を育成します。

### 英語英米文化学科

英語英米文化学科では、ネイティブ教員による少人数のレベル別授業や、アメリカ・オハイオ大学での長期海外研修をはじめとするさまざまな留学プログラムを通して、実践的な英語運用能力と豊かな国際感覚を身につけます。英語圏の社会・歴史や文化を深く理解し、将来英語を使う職業で活躍できる「たくましい国際人」を育成します。

### 心理学科

心理学科では、行動科学としての心理学の客観的な物の見方や研究手法や分析手法を学び、認知、発達、社会、教育、臨床などの各分野の専門知識を深く理解し、心のメカニズムを理解・応用して、心の問題に対処できる力量をもった、健全で成熟した社会人を育成します。

### 歴史地理学科

歴史地理学科では、あらゆる事象や問題を「歴史的経緯」と「地理的視野」をあわせて統合的に考察・学修し、現代を生きてゆくために必要な深い洞察力と見識、歴史学的・地理学的センスを身につけた人間を育成します。学生が主体となって研究を進めることで、社会のさまざまな分野で役立つ力を養います。

## メディア情報社会学科

現代のメディア社会に必要とされるのは、情報の本質と価値を見極めるキュレーションスキル、地域の幸せを想う公益心、情報を発信して伝えることができるクリエーションスキルです。メディア情報社会学科では、キュレーションスキルを修得する情報社会コース、クリエーションスキルを修得するメディア情報コースを設け、進化し続けるメディア情報社会で活躍できる人材を育成します。

## コミュニケーション学科※

コミュニケーション学科では、高度情報社会で自立的な判断ができる文化情報のエキスパートを育成します。そのために、現代のメディア・コミュニケーションについての理論を学び、スタジオを利用した映像制作科目や地域と協働するプロジェクト科目を通して、情報の収集、評価、加工・編集、発信等の手法を身につけます。

※人文学部コミュニケーション学科は2024年度入学から募集を停止し、新たにメディア情報社会学科を開設しました。

# 応用生物学部

**バイオを学び、「生命」「環境」「食」のエキスパートを養成**

## 応用生物化学科

応用生物化学科では、バイオサイエンスとバイオテクノロジーの専門知識を修得します。さらに、微生物と動植物の持つ生物機能を利用する最新のバイオと化学の技術を探究し、バイオ、食品・医薬、香粧品産業に貢献できる人材を育てます。

## 環境生物科学科

21世紀は環境の世紀と言われ、自然と共生する、持続可能な社会の実現が強く求められています。環境生物科学科では、生物と環境についての基礎的で普遍的な知識・理解、汎用的な技能を修得し、自ら考え、主体的に行動し、環境保全と環境創造に貢献する人材を養成します。

## 食品栄養科学科 食品栄養科学専攻

食品栄養科学科食品栄養科学専攻では、「食と栄養のバイオサイエンスの専門家」を養成することを目的としています。食品の健康機能性の解明と利用、食品の安全を脅かす因子、食品分析、食品の製造・加工技術等に関する専門知識を修得します。

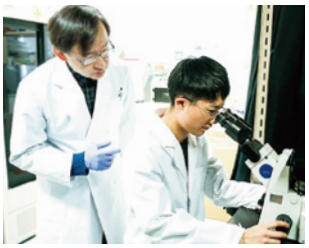
## 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻

管理栄養科学専攻では、バイオサイエンスの基礎知識を基盤として食と人の健康の本質を探究し、飽食の時代にあって、一人一人の健康保持増進に貢献できる管理栄養士の育成を目指しています。そのために栄養指導や給食管理、栄養管理などの専門的な能力を総合的に学びます。

# 生命健康科学部

**基礎医学と生命科学技術をベースに、チーム医療に貢献できる専門性を備えた人材を育成**

## 生命医科学科



生命医科学科では、「医科学とバイオの基礎」と「生命科学技術」を基盤とする学問分野を開拓します。そのために、的確な問題意識を持ちながらバイオ技術と他の科学技術を活用する能力を修得し、疾病予防や診断技術の開発、そして健康増進に貢献する研究者や技術者、教育者、予防健康管理に携わる新たな専門家の育成を目指します。

## 保健看護学科

保健看護学科では、変化する医療や社会に適切に対応できる看護師や保健師、養護教諭の育成を目指しています。そのために、高度医療にも地域医療にも対応できる専門性と、人間の尊厳を基盤とする倫理観、専門職としての自律性とリーダーシップおよびマネジメント能力などを総合的に学びます。

## 理学療法学科

医科学・医療・福祉を総合的に捉えた学問として教育研究します。医学・技術の高度専門化、高齢化などの社会構造の変化に伴い複雑になる医療問題に対応できる専門性と豊かな人間性を備えた理学療法士を養成します。

## 作業療法学科

「人と作業・環境」の関連性を科学的に捉えて介入する作業療法を教育・研究します。社会の変化や医療技術の進歩に対応でき、障がいのある人が自分らしく生きることを支援できる人間性豊かな作業療法士を育てます。

## 臨床工学科

多くの医療施設の臨床現場で高度化・精密化する医療機器が導入される中、臨床工学科では、医学と工学の知識を兼ね備えた上で、医療機器を操作・管理できる高い専門性を持った「臨床工学技士」を育成しています。

## スポーツ保健医療学科

スポーツ保健医療学科では、健康の増進や病気の予防のために、医学的な根拠に基づきながら運動プログラムを開発し、安全で効果的な実践指導が行える専門家の育成に努めています。救急患者に対し、救急車で病院に到着するまでの間に医師の指示に基づいて救急救命処置を行うことのできる「救急救命士」の養成にも力を注いでいます。

# 現代教育学部

**未来を担う子どもたちを託すことのできる**
**教育実践力と人間性を備えた**
**教育者・保育者を養成**

## 幼児教育学科

幼児教育学科では、現代的な保育・教育理論や保育技術を現場での課題解決に活かせる人材を育成します。幼児が参加するイベントの企画力や、地域子育て支援団体とのコラボレーション力の養成も視野に入れています。幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方の取得を目指します。

## 現代教育学科 現代教育専攻

現代教育学科現代教育専攻では、「科学的思考力」「ことばの力」「課題探究力」の3つの力の育成を教育の基本方針とし、学生一人一人の適性に合わせ特定の分野に強みのある人材の育成を目指します。小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状（理科）、特別支援学校教諭一種免許状（知・肢・病）の取得を目指します。

## 現代教育学科 中等教育国語数学専攻

現代教育学科中等教育国語数学専攻では、ICTの活用や深い学びを実現する指導法を身につけ、生徒の学力向上に指導力を発揮でき、さらに現代のニーズ、地域の要請に応えられる中学校教員を養成します。中学校教諭一種免許状（国語）、中学校教諭一種免許状（数学）の取得を目指します。

# 理工学部

理学と工学を融合した教育・研究を展開、推進し、持続的に発展できる社会の構築に貢献する科学技術者を養成

## 数理・物理サイエンス学科

数理・物理サイエンス学科では、数理科学（数学、データサイエンスなど）・物理科学（物理学、物質科学、宇宙・地球科学など）の分野の知識と技術を基盤とした教育・研究を行います。さらに、自ら学ぶ力、自由な発想力、論理的思考力、洞察力と分析力、課題を発見して解決する実践力などを磨き、新しい時代の発展とイノベーションを担う科学技術者を養成します。

## AIロボティクス学科

AIロボティクス学科では、人工知能（AI）とロボット開発の基盤となる知識・技術として、数学、物理学、機械、電気電子、制御、ソフトウェア開発などの幅広い分野の素養を身につけます。さらに複数分野の知識や技術を統合して活用する、次世代のAIとロボットの開発に必要な能力の修得を目指します。人とロボットの共存社会の実現に貢献できる科学技術者を養成します。

## 宇宙航空学科

宇宙航空学科は、次世代航空宇宙産業における設計・開発・製造・利用技術に関わる科学技術者を育てるため、機械、材料、制御、電気電子、情報など幅広い分野の基礎から実践までの一貫した教育の場を提供します。第一線で活躍する技術者による特別講義や、航空宇宙企業の見学・実習、CAD実習、風洞実験や航空機・ロケット・衛星システムの設計なども体験できます。

# 大学院

知識を創造し、社会を先導する高度専門職業人や研究者を育成

## 工学研究科

工学研究科は8専攻を設置、学部と連携した教育・研究体制を実現しています。優れた教授陣や最新鋭の研究・実験施設、豊富な研究資料など充実した環境の下で、ナノテクノロジーやディープラーニング、AIなどの先端的な開発研究をはじめ、人類が直面する諸問題に取り組む技術者や研究者の育成に努めています。

## 経営情報学研究科

経営情報学研究科は、経営学と情報科学を融合した教育課程により、経営の分かる情報技術専門家や情報技術を活用できるビジネスリーダーと、そうした融合分野の教育・研究者を育成しています。本研究科の教育スタッフは、関連学問分野において、高度な学問的能力を持つ理論家と、実社会で豊かな経験を重ねた実践専門家によって構成されています。

## 国際人間学研究科

国際人間学研究科は、国際関係学専攻、言語文化専攻、心理学専攻、歴史学・地理学専攻の4つの専攻によって構成されており、個別地域から地球大スケールまでの幅広い現象に対して、政治、経済、社会、文化、言語、心理、歴史、地理などの視点から研究しています。体系的で豊富なカリキュラムと多彩な教授陣をそろえ、高度な知的営みに果敢に挑戦する人材を育成します。

## 応用生物学研究科

バイオサイエンス・バイオテクノロジーを基盤とした複合的な学術領域における教育・研究を通して、社会的ニーズが高い生命・環境・食分野の諸課題に取り組むことで、社会に貢献することを目指します。前期課程では、基盤生命科学・環境生物科学・食品栄養科学の各分野における高度な専門職業人を、後期課程では、同分野での最先端の研究実践によって高い専門性を有する研究者や技術者、教育者を育成します。

## 生命健康科学研究科

生命健康科学研究科は生命医科学専攻（博士前期・後期課程）、看護学専攻（修士課程）、リハビリテーション学専攻（修士課程）、保健医療学専攻（修士課程）の4専攻を設置しています。「予防医学」「QOL（Quality of Life）向上」に焦点を絞り、保健・医療、疾病予防、医科学、リハビリテーションに関する学問領域でさらに高度な専門性の修得を目指します。

## 教育学研究科

教育学研究科では、教育学・保育学、教育心理学、教科教育学の3分野を基盤とした各種専門科目を配置し、高い専門性と総合力を兼ね備えた人材を養成し、子どもたちをめぐる多くの課題、教育現場での諸問題の解決に向けて果敢に挑戦していく教育・保育に関する専門家の育成を目指します。

# 中部大学の研究

## 世界から注目される総合大学を目指して
## ―研究の多様性と革新性―

研究戦略担当理事
磯谷 桂介

中部大学は「社会の発展に寄与する研究課題に取り組み、優れた研究成果を挙げることによって、真理の探究と知の創造に貢献」することを研究上の使命としています。また「学園ビジョン2021-」では、その方針の一つに「戦略的な研究力の強化」を挙げ、「研究に強い大学としての地位確立と、さらなる発展」を目指すこととしています。

これを実現するためには、優れた研究者が独創的で多様な研究に取り組める環境を整備・確保することが重要です。

本学は新たな学問領域を開拓し、革新的研究を推進する創発学術院、中部高等学術研究所、先端研究センター、個人やグループによる多様な研究の基盤を支える領域研究センター群・課題対応研究センター群、研究科研究所等を整備しています。

また研究時間や研究費の確保、教育と研究のバランス、大型設備・機器共用化、技術スタッフ、URA、コーディネータ等による研究支援、女性・若手研究者への効果的な支援、強みを生かした産官学連携・地域創生、研究不正防止・研究倫理や知財管理・安全保障輸出管理への対応など高度な研究マネジメント体制を構築します。

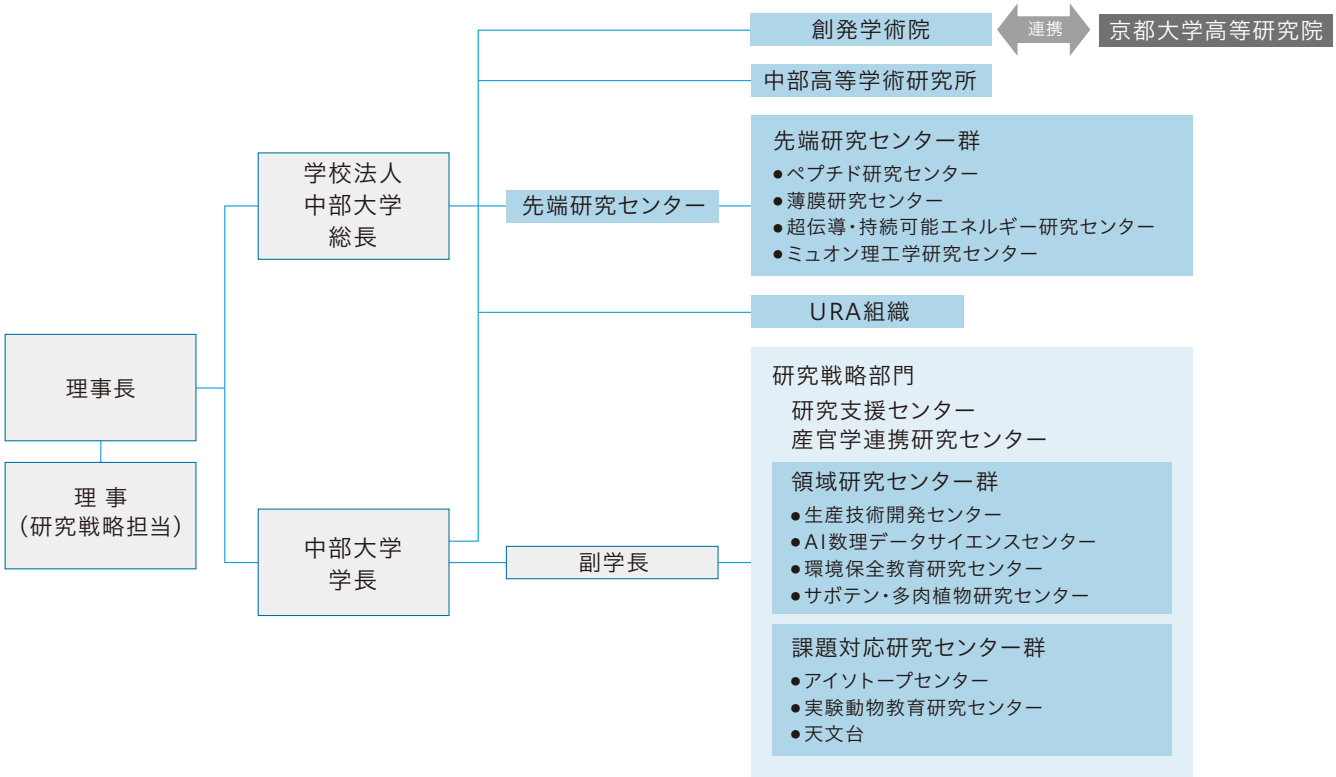
同時に多様な研究テーマや成果を社会人・留学生を含む教育へ反映します。そして大学院やスタートアップ支援機能を強化するとともに、国内外の優れた機関や自治体、企業、研究者・技術者等との連携協力・共創を促進します。

創立者三浦幸平先生は、中部工業大学設立当初から、マサチューセッツ工科大学等を手本として人文・社会科学系を擁する大学の構想を持ち、東海地区で名古屋大学に続く2番目の工学系博士課程を整備しました。中部大学は「実験・実習・実技・演習・フィールドワーク」を重視し、地域や社会の発展に貢献する人材を育成しながら「ワンキャンパスの総合大学」として発展してきました。近年SDGs、リベラルアーツ、AI数理データサイエンスに積極的に取り組んでいます。

今日、人類は歴史の転換点に差し掛かっており、大学が創出する「知」に大きな期待が寄せられています。中部大学は次のステージに向けて研究の多様性と革新性を育み、研究と教育の好循環や産官学の創発により、地域に根ざしつつ世界に向けて「新たな価値」と人々の「活躍の場」の創造を目指します。そして「持続可能な人類社会」の構築と「一人一人の多様な幸せ（well-being）」の実現へ貢献します。

### 学術推進機構

2024年4月1日 現在



# 世界が評価する研究力

## 中部大学創発学術院　数理的手法による新展開

創発学術院
家 泰弘 院長

中部大学創発学術院は2016年に、当時の飯吉厚夫理事長と山極壽一京都大学総長との合意に基づき、森重文京都大学特別教授（1990年フィールズ賞）をはじめ著名な研究者を中部大学に招聘する形で設立されました。以来、津田一郎教授（中部大学名誉教授、現札幌市立大学特任教授）を中心として、特に数理科学関連分野の先端的研究を展開してきました。

学校法人中部大学では、アカデミックブランディングを掲げ、学園の強みであるユニークな研究の数々を広く社会にアピールする活動を行っているところですが、創発学術院はアカデミックブランディングの旗手の一つと位置付けられます。

数学および数理科学的解析手法は、理工系の分野に留まらず、生命科学や人文社会科学のさまざまな分野においても今や欠かせないものとなっています。創発学術院はAI数理データサイエンスセンターと共に、中部大学の数理科学・情報科学の研究教育を牽引する立場にあります。また、高校生や中学生を対象とするJST数学キャラバンを実施して、併設校の生徒たちに最新の数学に触れる機会を提供しています。

インハウスの研究教育活動としては数理科学関連分野に注力する一方で、定期的に開催している「創発セミナー」では多様な分野の第一線の研究者による講演と討論を通じて、中部大学の教員および学生が研究の視野を拡げることに貢献しています。また、全学共通教育科目「科学技術と社会」の中でオムニバス形式の「創発講義」を開講し、学生が多様な分野の学術知の先端に触れる機会を提供しています。

## 研究トピックハイライト（先端研究）

国際的にも著名な研究者を数多く擁する中部大学では、
人類の未来を拓く先端研究が進められています。

ペプチド研究センター長
山本 尚 特定教授

### 1.画期的な分子標的薬の実現に挑む－ペプチドの革新的合成－

「ペプチド研究センター」（山本尚センター長）では、タンパク質断片のペプチド分子を従来よりも格別の低コストで合成する技術開発に取り組んでいます。ペプチドは経口薬用の小分子と注射で投与する抗体医薬品用の高分子の中間程度の大きさです。経口で摂取でき、病気の細胞だけに集まる高い治療効果を持ち、しかも副作用がほとんどない全く新しい医薬品として期待されていますが、合成コストが極めて高いため現在のところ医薬品には簡単には使えません。ペプチドを安価に量産し、人々の健康寿命向上に貢献することを目指しています。

AIロボティクス学科
藤吉 弘亘 教授

### 2.AIで社会を支える研究を推進 －人と共に進化するAI－

人工知能（AI）も中部大学が力を入れる研究分野の一つです。理工学部AIロボティクス学科の藤吉弘亘教授、工学部情報工学科の山下隆義教授、AI数理データサイエンスセンターの平川翼講師らは、人と共に進化するAIに関する研究に取り組んでいます。その一例として、医師や熟練技術者などエキスパートの専門知識で性能を高めた教育用のAIから、その判断根拠を学習する教育アプリを開発しました。AIに埋め込まれたエキスパートの判断根拠を学習者が効果的に学習することが可能となり、医療分野において医学部生や研修医が患者の画像から疾患を見つけることへの教育や、新人の技術者が欠陥部品を見分ける、農業従事者が作物の育成状況や病害を判断するなど、その他の産業領域での教育への展開も期待されています。

ミュオン理工学研究センター
岡田 信二 教授

### 3.エネルギー問題・防災減災に挑む－素粒子ミュオンの応用－

「ミュオン理工学研究センター」では、電子に比べて約200倍の質量を持つ素粒子「ミュオン」に関する基礎と応用の研究を推進しています。「ミュオン触媒核融合研究」は持続的エネルギー生成技術への応用、「宇宙線ミュオン研究」は大規模自然災害に対する防災減災への応用が期待されており、ミュオン応用技術の社会実装により地球規模の問題解決に貢献することを目指しています。

国際GISセンター長
福井 弘道 副学長

### 4.気候変動・複合災害に挑む－デジタルアース（俯瞰型空間情報基盤）－

「国際GISセンター」（福井弘道センター長）は、人工衛星や航空機、ドローン、各種センサー等による時空間情報の収集と処理、予測技術の開発を進めています。現在、デジタルツイン（自然、生態、社会を再現するデジタルレプリカ・将来予測シミュレータ）を構築して、気候変動への適応や防災・減災に応用するなど、GXの社会実装による地域の豊かな持続性の実現に取り組んでいます。

AI数理データ
サイエンスセンター
小澤 正直 特任教授

### 5.情報処理の高速化に挑む－量子コンピュータの基礎学理－

小澤正直特任教授は、量子情報科学の基礎理論である量子インストルメント理論を確立し、高効率、高精度な量子通信、量子測定、量子計算に必要とされるリソースと理論的性能限界に関する研究を進め、「小澤の不等式」によって物理学の基本法則である不確定性原理を修正するなどの成果を挙げてきました。量子コンピュータの実現や心の不確定性の解明につながる研究を進めています。

## 評価される研究力

- ■2023年度科学研究費配分総額　愛知県内私立大学2位
- ■基礎生物学研究所・生理学研究所との包括協定締結
- ■「THE世界大学ランキング2024」1501+（国内私立大学25位）
- ■「Nature Index 2024」国内大学62位
  （東海地区私立大学で2位）
  Earth & Environmental分野 国内私立大学2位

## 特色ある研究

東海地方を代表する総合大学として、中部大学では理工系を中心に文系も含めたさまざまな分野で
他大学に無い特色ある研究が進められており、ユニークな研究成果が注目されています。

### 1.発光生物や植物などを対象にユニークで幅広い生物の研究を展開

発光カタツムリ *Phuphania crossei*

カンボジア地雷原復興事業

応用生物学部が対象とする生物は幅広いのが特徴です。発光生物を専門とする大場裕一教授は、チュラロンコン大学(タイ王国)との共同研究で、タイに生息するカタツムリ5種が光る性質を持つことを発見し、その年に報告されたもっとも興味深く注目に値する軟体動物を選ぶ「国際軟体動物オブ・ザ・イヤー・コンテスト」の2024年の大賞に選ばれました。発光する生物が陸上から新たに見つかることは非常にめずらしく、また発光するカタツムリは1943年にシンガポールで見つかった種が唯一だと考えられてきました。発光反応の科学的メカニズムとその役割を解明することで、新しい応用につながる事が期待されています。

園芸学と植物生理学を専門分野にもち日本におけるサボテン研究の第一人者である応用生物学部の堀部貴紀准教授は、世界で初めてサボテンの水耕栽培法を報告し、水耕栽培や環境制御が生産性や品質の向上に有効であることを明らかにしました。また、2024年4月に新設された「中部大学サボテン・多肉植物研究センター」を新たな拠点として、(1)サボテン・多肉植物を活用した脱炭素技術や持続可能な食料・飼料生産システムの開発研究、(2)国内外の研究機関・民間企業等との共同研究、(3)研究成果の発信等の事業などを行い、サボテンや多肉植物の潜在能力を最大限に活用した「持続可能な社会」の実現に向けた研究を推進しています。

### 2.物理学や生命科学で医療や健康増進に貢献

タイの農村部で新生児を診察する看護師

物理学者である生命健康科学部生命医科学科の新谷正嶺准教授は、横紋筋(心筋・骨格筋)の最小収縮ユニットであるサルコメア(筋肉の中で収縮機能を起こす最小単位)の自律振動が、カルシウム濃度の変動によって混沌としたカオス的不安定性を示すことを発見し、この不安定性をS4C(Sarcomere Chaos with Changes in Calcium Concentration)と命名しました。S4Cの発見は、心臓のリズム維持と変化への適応メカニズムについての新しい理解を提供し、心臓病治療法の開発に貢献することが期待されています。

保健看護学科の荒川尚子准教授は、タイの農村部における地域保健データベースおよびアプリケーションの開発を行っています。数名のスタッフで1万人の住民に対する必要な健康関連情報が効果的に入力・共有・閲覧でき、日々の実践へのフィードバックができる持続発展的なデータベースシステムの構築によって、途上国農村部の医療事情の改善につながるものと期待されています。

### 3.カーボンニュートラル社会の実現に向けた研究を推進

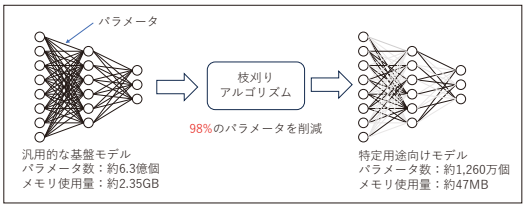
風力発電設備への落雷

工学部電気電子システム工学科の山本和男教授は、再生可能エネルギー高効率利用技術の研究開発を東京大学などと共同で行っており、風力発電設備の故障原因の約20%を占める落雷の対策を担当しています。洋上風力発電が注目される中、カーボンニュートラル社会の実現に向けた技術の実用化が期待されます。

電気電子システム工学科の飯岡大輔教授は、カーボンニュートラルな社会の実現に向け、再生可能エネルギーを大量に導入した際に、供給電力の品質を改善するのに必要な設備計画や電力機器の研究、既存の電力機器を活かした新しい制御方法の研究を進め、太陽光や風力発電などの再生可能エネルギーを主体とした送配電システムの構築を目指しています。また、停電発生時の早期停電復旧のための、供給経路の切替手順を算出するアルゴリズム(計算手法)を開発しました。停電復旧への最短の切替手順を算出することで、系統事故時の自動復旧や系統混雑の解消、設備容量スリム化の計画業務など、より高度な配電運用へ活用されていくことが期待されています。

### 4.生成AIの効率的な活用を可能にする研究を実践

工学部情報工学科の山下隆義教授は、生成AIに必要な「基盤モデル」のメモリ使用量を98%削減可能な技術を開発しました。この技術は、冗長なパラメータを枝刈りする新しいアルゴリズムであり、生成AIのメモリ使用量を大幅に削減できます。また、専用ハードウェアを使えば、処理時間も大幅に短縮することができます。これにより、生成AIをインターネットに接続しなくても利用でき、重要な情報がインターネットを介して漏洩する心配もなくなります。



AIモデルのコンパクト化

### 5.考古学からリベラルアーツまで文系においても幅広い研究分野を展開

アッシリア帝国時代の「未盗掘」
レンガ墓の発掘調査風景

人間力創成教育院の西山伸一教授は、2016年よりイラク共和国クルディスタン地域で、古代メソポタミア文明の中のアッシリア帝国に関する考古学調査および研究を科学研究費等の予算で実施しています。また文化庁の委託を受け、2018年よりクルディスタン地域およびレバノン共和国において文化遺産を保護する事業を実施しています。日本の技術や知識で海外の文化遺産の保存修復や記録作業を行うとともに、その事業の重要性を日本で知ってもらうために写真展や講演会などを行っています。

創造的リベラルアーツセンターの鈴木順子教授は、20世紀前半の女性哲学者シモーヌ・ヴェイユを中心とするフランスの思想・哲学、地域文化の研究を行うとともに、21世紀に相応しいリベラルアーツ教育について、実践的考究を進めています。学生が受け身で聞いて知識を増やすだけでなく、自ら必要な知識を選び、ディスカッションを通して意見を表現する授業、また他者の考えを理解・許容しつつ問題解決を図る授業の研究・実践をしています。

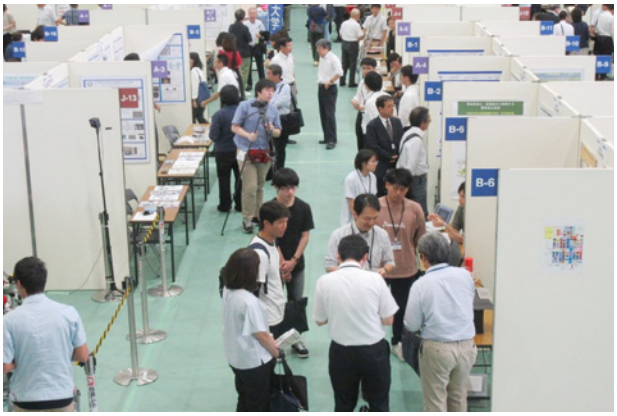
# 産官学連携

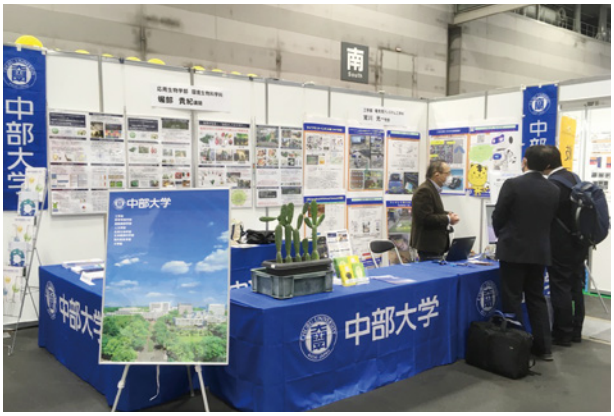
## 産官学を結ぶ架け橋として企業や行政との受託・共同研究を推進しています

企業や自治体が抱えるさまざまなニーズに応えて大学の研究成果やシーズを提供し、多岐にわたる分野の研究開発事業を推進しています。研究内容を学外に発信するために官公庁や自治体と組みフォーラムや展示会に参加し、研究紹介を行っています。また、専門のコーディネータが常駐し、多彩な提携メニューを用意し対応しています。

### 多彩な提携メニューで広範に対応

| | | | |
|---|---|---|---|
| 委託研究 | 企業、国、自治体から委託された課題に対応 | 技術相談 | ご相談の内容に応じ専門の研究者を紹介 |
| 共同研究 | 企業、国、自治体から研究者を受け入れて行う研究 | 学術指導 | 企業・国・自治体の活動についての指導助言 |
| 奨学寄附金 | 本学の研究者に対する教育研究支援の受け入れ | 委託研修員 | 企業に在籍のまま本学へ派遣される研究員 |


中部大学フェア　ポスターセッション



イベント出展

### 「技術講座」CU Synergy Program

多くの企業に共通する問題の解決につながる知識・技術を、講義や実習の形式で提供するプログラムです。社会の第一線で活躍する方々を対象に、最先端の知との「つながり」の場を提供します。講義、実習の他、交流の場を設け、受講生と本学教員、あるいは受講生同士の交流を通じて協業、共同研究へとつながる可能性も広がる等、多様な相乗効果を実現するプログラムです。本学の「強み」を活かして研究成果の社会実装と社会人のスキルアップに貢献します。

CU Synergy Program　研究室訪問

CU Synergy Program「AI基礎と応用」講義

# キャリア支援

## 社会で働く「厳しさ」と自ら生き方を決める「楽しさ」に気付かせる就職指導を行っています

### 全員の進路が決定するまで全力で支援

#### キャリア教育

就職を教育の一環と捉え、就職活動時期のみならず1年次から自身の将来を考えるためのキャリア支援を行っています。正課の教育科目だけでなく、正課外の教育支援も手厚く行い、学生一人一人に合わせて丁寧にサポートします。

#### 各種講座

「公務員試験対策講座」「資格取得対策講座」を実施しています。

#### 独自の支援システム

在学生の父母による「中部大学後援会」や企業などによる後援団体「中部大学幸友会」、卒業生約95,000人で構成される「同窓会」との連携による支援も行っています。

#### C-NET（中部大学進路支援システム）

中部大学に届く求人情報や卒業生の就職活動体験記の検索・閲覧ができます。求人や各種行事に関する情報をメールで受信でき、希望のプログラムに申し込みができます。

#### 就職ガイダンス

学部2年次の秋学期から3年次の春学期にかけて「自己理解」「履歴書作成」「面接対策」「業界・職種研究」「学内業界セミナー」など体系的なプログラムに取り組み、万全の状態で就職活動を進められるようサポートしています。

#### インターンシップ

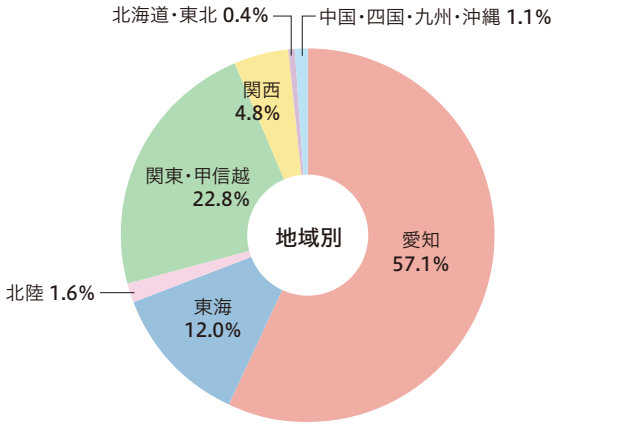
就業観の向上と主体的な職業選択を目的として、学部3年生や大学院1年生を中心に推進。事前に基礎的なビジネススキルも身につけます。

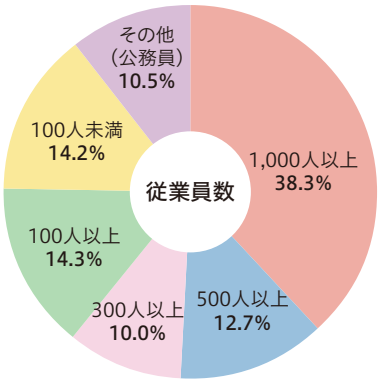
### 2023年度 就職状況

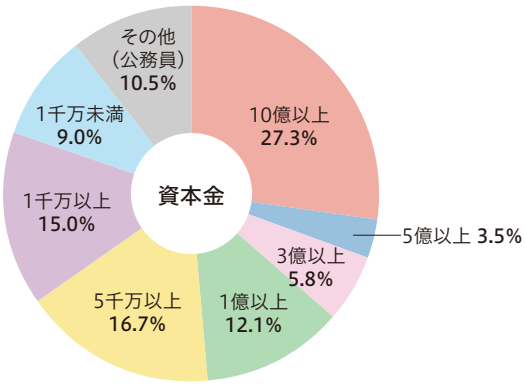
●就職希望者に対する就職者の割合　**就　職　率 99.8%**

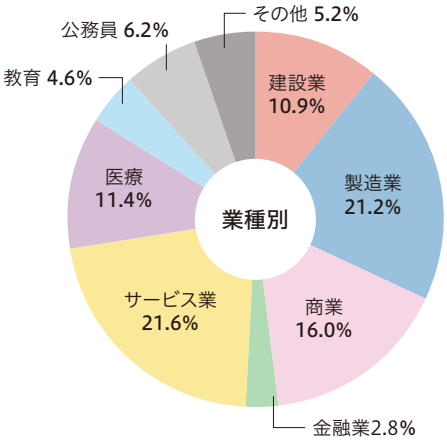
●上場企業・資本金3億円以上または従業員300人以上の企業および公務員　**大手企業就職率 74.5%**

就職率ランキング 全国1位（2023年春卒）
2年連続全国1位
就職率99.8%
就職希望者 2,006人　就職者 2,002人
朝日新聞出版「大学ランキング2025」より出典
（規模別＝卒業生 2,000人以上が対象）




※グラフは小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が必ずしも100とはなりません。

# 国際交流

## 海外とのネットワークを最大限に活用し、グローバルな人材を育成します

文理医教、あらゆる分野を志す学生がワンキャンパスに集う中部大学では、留学・海外研修制度も充実しています。さらに世界各国から留学生が多く集まるため、キャンパス内での国際交流も盛んです。常に世界を意識して学び、グローバルな視野が磨かれる環境です。アメリカのオハイオ大学とは2023年度に協定締結50周年を迎え、今後さらに学生交流・研究交流を促進していきます。

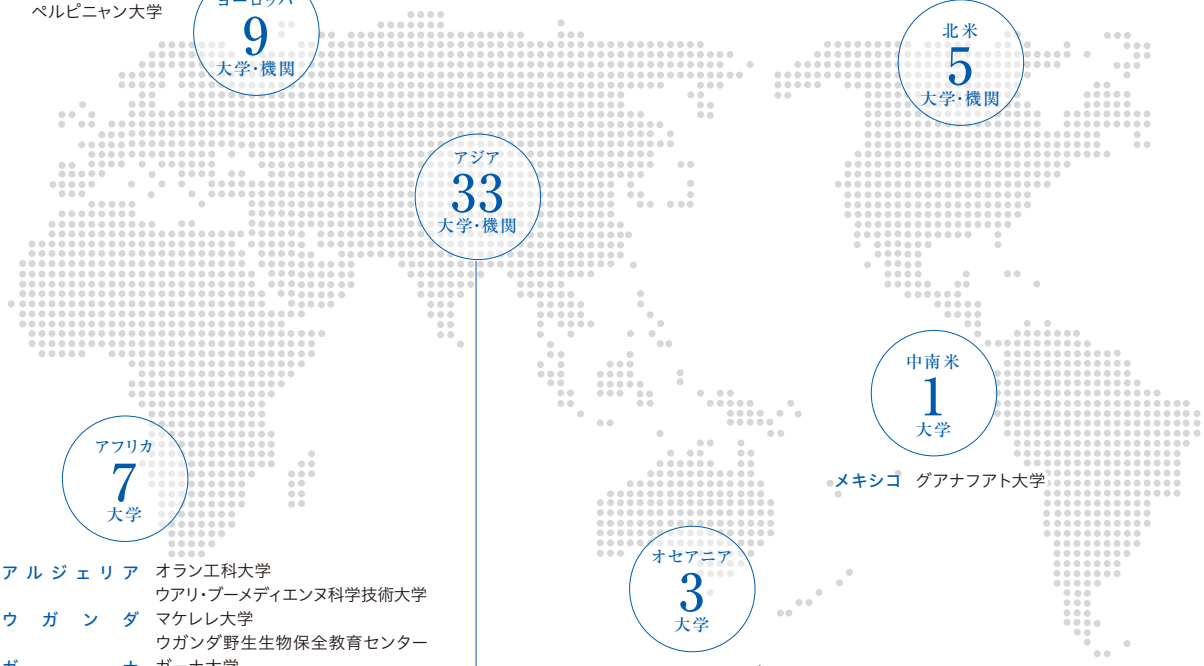
学術交流協定締結50周年記念の一環として実施された学長相互訪問、ゴンザレス学長と竹内理事長・学長（写真中央、オハイオ大学にて2023年11月撮影）

### 学術交流協定

**22カ国・地域**　**58大学・機関**

**ロシア**　統一エネルギーシステム・ロシア連邦送電公社・研究開発センター
モスクワエネルギー工業大学
**ドイツ**　イエナ・フリードリッヒ・シラー大学
ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ
**リトアニア**　ビタウタス・マグナス大学
**ウクライナ**　V.N.カラジン　ハリコフ国立大学
**フランス**　エンサーブ・マトメカ
ラ・ロシェル大学
ペルピニャン大学

**アメリカ**　オハイオ大学
ウェストバージニア大学
ミシガン州立大学
ワイオミング大学
プリンストンプラズマ物理研究所




**メキシコ**　グアナフアト大学

**アルジェリア**　オラン工科大学
ウアリ・ブーメディエンヌ科学技術大学
**ウガンダ**　マケレレ大学
ウガンダ野生生物保全教育センター
**ガーナ**　ガーナ大学
**チュニジア共和国**　チュニス・エルマナール大学
**モロッコ**　ムハンマド5世大学

**オーストラリア**　ニューイングランド大学
グリフィス大学
西シドニー大学

**インド**　インド工科大学グワーハーティ校
タタ基礎研究所
アンナ大学
インド工科大学ボンベイ校
**インドネシア**　ガジャマダ大学
シャクアラ大学
**タイ**　アジア工科大学院
モンクット王工科大学ラートクラバン校
チュラロンコン大学
タマサート大学
**大韓民国**　圓光大学校
大邱大学校
**台湾**　中国文化大学
国立台湾師範大学
長庚大学
国立台湾大学

**中華人民共和国**　ハルビン理工大学
外交学院
華東師範大学
同済大学
安徽理工大学
華電電力科学研究院
中国科学院・電気工学研究所
同済大学浙江学院
嘉興学院
紹興文理学院
宜賓学院
内モンゴル大学
首都師範大学

**ネパール**　カトマンズ大学
国際総合山岳開発センター
**ベトナム**　フエ大学
**マレーシア**　マレーシア科学大学

2024年4月1日現在

# キャンパスライフ

## 学生主体の多彩なイベント、課外活動を支援しています

### 中部大学ならではのユニークな活動

#### 夢・チャレンジ『ちゅとラボ』

「自ら学ぶ」「新たな活動を企画・実践する」「課題を発見して解決する」等、目的を持って意欲的にチャレンジする学生を支援します。

#### 夏季課外教育活動（フレッシュマンキャンプ）

1年生を対象に行う本学創立以来続く伝統行事です。リーダー学生やカウンセラーの教職員とさまざまなイベントを通して交流を深めます。

#### 学長表彰の会

学長表彰の会では、学術・研究や社会貢献、課外活動などさまざまな分野で顕著な業績を残した学生を表彰します。

#### 大学祭

中部大学祭実行委員会が運営する一大イベントで、研究発表展や学生・クラブ有志企画、模擬店、タレント企画等が催されます。

#### 中部大学ボランティア・NPOセンター

学生ボランティア団体で、「災害対策」「環境対策」「社会教育」「社会福祉」「地域貢献」の5つのプロジェクトが活動をしています。2024年2月には、宮城県気仙沼市と交流協定を締結しました（写真）。

#### 中部大学音楽祭

シンフォニックバンド（吹奏楽）、混声合唱団、マンドリンクラブ、管弦楽団、軽音楽部の学生たちが企画から本番の演奏まで行う合同演奏会です。若さ溢れる演奏をお届けしています。

#### Chubu Walk

「現代の車社会に生きる若者に自分の足で歩くという目標を達成させることで、学生生活の活性化に役立てる」という趣旨のもと、参加者が達成感、充実感を味わっています。

#### バドミントン大会

中部大学の人気行事です。教職員を含め、バドミントン部以外なら誰でも参加でき、ダブルスで競うので友人やゼミでペアを組んで参加します。

#### 全学学科対抗スポーツ大会

クラブ運営委員会（学生団体）が教職員と一体となって運営し、学科対抗で行う唯一のイベントです。各学科が種目優勝、総合優勝を目指して力の限りを尽くします。会場は活気に満ち溢れます。

#### 冬季課外教育活動

初心者を対象に行います。正しい理論と技術、マナーを学習し、学生同士の交流を通して良好な人間関係を醸成することで社会性を向上させることを目的としています。

### 不言実行館 ACTIVE PLAZA

不言実行館ACTIVE PLAZAは、学生が自ら学び、人間力を高めるための施設として建設されました。学生の相互交流と社会人、職業人への成長を促す学びの場です。1階の「アクティブホール」は、講演会・シンポジウム、各種セミナーなどが開催できる多目的ホールです。2・3階は学生主導で運営するコモンズで、2階の「スチューデント・コモンズ」は最大300名を収容できる開放的空間で、少人数から多人数までフレキシブルかつアクティブに利用できるフロア、3階の「ラーニング・コモンズ」はレポート作成などの自習のほか、グループワーク&ディスカッション、学生主体のゼミ活動やプレゼンテーションなどに利用できるフロアです。4階は教務支援課と学生支援課、5階はキャリア支援課と教職課程センター、6階はイタリアンレストラン「ITALIAN TOMATO Cafe Jr.」となっています。2022年4月に、家泰弘総長が不言実行館長に就任しました。

# 地域交流

## 大学の知的資産と教育環境を地域社会に開放するのも大学の使命です

地域社会の生涯学習のニーズに応えるために、公開講座、中部大学アクティブアゲインカレッジ（CAAC）等を開講、企業や自治体が主催する講座や研修のために講師を派遣するなど、きめ細かく対応しています。音楽を通じて文化と親しむコンサートやイベントを定期的に開催するほか、春日井市交響楽団、春日井市民第九演奏会の活動支援も行っています。また、地元の企業や団体と、スポーツや文化、ボランティア活動など課外活動でも幅広く交流しています。

### 地域連携講座

自治体からのニーズに応え、旬で身近な話題を中心に、さまざまなテーマに応じた講座や研修のために講師を派遣しています。

### キャンパスコンサート

三浦幸平メモリアルホールを会場に、プロの演奏家を招いて開催してしています。キャンパスコンサートアドバイザーによる解説を交えながら、多彩なプログラムをお届けしています。

### ジュニアセミナー

小学生を対象に、大学の専門知識を子どもたちの目線で楽しく学べるセミナーを開催しています。

### 地（知）の拠点整備事業（COC継続事業）

学長認定資格「地域創成メディエーター」の育成プログラムを通して、地域再生、地域活性化などに取り組む人材を育成しています。

### 中部大学アクティブアゲインカレッジ（CAAC）

社会人の方々に再学習の機会を提供し、明るく前向きなセカンドライフづくりの一助を担います。

### 地域連携住居

春日井市とUR都市機構、中部大学の三者が連携した取り組みで、学生は地域貢献活動への継続参加などを条件に割引価格で入居でき、地域住民との交流を通して人間力の向上につなげています。

# 中部大学幸友会

## 学園と企業、地域をつなぐパイプラインとして、さまざまな活動を展開

中部大学幸友会は学園創立50周年を記念して、1989（平成元）年に設立されました。「幸友会」の名称は、学園創立者三浦幸平先生の名前にちなみ、命名されました。
本会は産官学連携事業や就職支援事業、コンサート協賛をはじめとした文化・教養プログラムの提供などの諸事業を通じ、会員と学園との学術的・文化的交流を図り産官学協同の推進に大きく寄与しています。

### 産官学共同研究の連携

中部大学は文理医教8学部6研究科を擁する総合大学として発展、多様な分野の研究者が集まり、領域を超え、柔軟にチームワーク力を発揮しています。産官学連携を推進する中部大学には知的財産が豊富に蓄積されており、企業の開発戦力に利用できる仕組みが作られています。これまでに各企業からさまざまな研究開発のテーマが持ち込まれ、個々に実益成果を上げています。

### 文化・教養プログラム

中部大学ならではの文化創造、情報提供を積極的に企画し、キャンパスコンサートや各種公開講座、研究発表等に協賛・後援しています。また、各種イベントに会員を招待し、相互の交流を図っています。

### 人材採用時における連携

「学内業界研究会」「学内企業説明会」「幸友会企業ガイド・幸友ナビ」の運営等を通じて中部大学の学生の就職活動を支援し、幸友会会員企業に就職した卒業生との交流会等、さまざまな形でキャリア支援に協力しています。毎年学園全体の約20パーセントの学生・生徒が会員企業に就職しています。

### 組織（2024年7月現在）

法人会員　890法人
個人会員　345名
名誉会長　竹内 芳美
（学校法人中部大学理事長・学長）
会長代行　木野瀬 吉孝
（春日井商工会議所会頭、木野瀬印刷（株）代表取締役会長）

### 幸友会の事業

- 総会・役員会の開催
- 学術文化興隆のための事業
  講演会の開催
  中部大学キャンパスコンサートの協賛
  中部大学公開講座の後援
- 学園が行う地域交流を支援、促進するための事業
  産官学協同事業の推進
- 就職支援のための事業
  企業ガイド・幸友ナビの作成
  中部大学学内業界研究会・学内企業説明会協賛等
- 会員相互の親睦と啓発のための事業
- 幸友会報「幸友」の発行
- 大学が発行する定期刊行物等の配付
- 学園が行う“人間力を高める教育”を支援するための事業

中部大学幸友会 会報
「幸友」

第36期 中部大学幸友会 総会・講演会

# 中部大学スポーツ宣言
CHUBU DECLARATION ON SPORTS

## スポーツクラブ活動を通じた人間力育成に積極的に取り組み、地域から愛される学園を目指して

- 物事を知り、考え、判断する能力にあふれるアスリートを育成します
- 観戦する人やサポートする人と感動を分かち合います
- スポーツを通じて地域貢献に取り組みます

### 趣 旨

学校法人中部大学は、スポーツクラブ活動を知性的活動と捉え、スポーツを通じて建学の精神である「不言実行、あてになる人間」を育成します。

勝利を目指して学生・生徒が自主的に取り組むスポーツクラブ活動は、勝利のための計画・実行・評価・改善・再挑戦というサイクルの活動であるとともに、その中で修得する様々な能力と勝利のために必要な要素を知り、それを高めていく活動です。

1938年の学園創立以来、各スポーツクラブの指導者と学生・生徒は、その活動を通じて自ら考え、どんなに困難な状況でもそれを乗り越えて、正しく判断し行動できる人間を育成するという理念を確立し、ともにそれを実践してきました。

本学園は、スポーツクラブ活動に関わるすべての者が、この理念を共有するとともに、未来に向かって豊かな感性と知性あふれるアスリートの育成を更に推進し、地域の発展に貢献できる人間を送り出していきます。

そして、スポーツクラブ活動に取り組む人だけでなく、それをサポートする人や観戦する人、地域の人たちとも感動や喜びを分かち合えるよう、この活動を全力で推進します。

## スポーツブランディング事業推進室

中部大学スポーツ宣言を実質化するために、スポーツブランディング事業推進室を2023年4月に設置。
特別強化クラブを指定し、学園を挙げてスポーツクラブ強化に取り組むとともに、地域貢献活動やコンプライアンス強化のためのハラスメント研修を実施するなど、スポーツブランディングに向けたさまざまな取り組みを行っています。

【特別強化クラブ】
中部大学：硬式野球部
中部大学第一高校：男子バスケットボール部、サッカー部、陸上部（男子）
中部大学春日丘高校：ラグビー部、ハンドボール部、硬式野球部

ラグビーワールドカップ2023フランス大会 日本代表（主将）の姫野和樹氏（2013年春日丘高校卒業、写真左から3人目）への理事長顕彰授与

日本航空高校石川ラグビー部を中部大学研修センターにて受け入れ（能登半島地震の被災地支援）

# 学園設置校の主なスポーツの実績

（2023年度全国大会･世界大会）

## 中部大学

| | |
|---|---|
| 硬式野球部 | 第72回全日本大学野球選手権大会ベスト16 |
| | 大学日本代表合宿に1人参加 |
| ハンドボール部 | 第24回世界ジュニア選手権　1人代表選手出場 |
| | 高松宮記念杯男子第66回<br>令和5年度全日本学生ハンドボール選手権大会　3位 |
| | 令和5年度第75回日本選手権大会　出場 |
| 剣道部 | 第71回全日本学生剣道選手権大会（個人戦）　出場 |
| | 第71回全日本学生剣道優勝大会　出場 |
| 卓球部 | 2023年（令和5年）第92回全日本大学総合卓球選手権大会<br>団体の部　出場 |
| 弓道部 | 第71回全日本学生弓道選手権大会（近的大会）　出場 |
| | 第54回全日本学生弓道遠的選手権大会（遠的大会）　出場 |
| トライアスロン部 | 2023 日本学生トライアスロン選手権<br>観音寺大会　7人が出場 |
| 水泳部 | 第99回日本学生選手権水泳競技大会<br>アーティスティックスイミング競技マーメイドカップ2023　出場 |
| フライングディスククラブ | 2023 U-23 アルティメット地区選抜対抗戦<br>オープン部門、ミックス部門に3人が地区代表選手で出場 |

中部大学硬式野球部

中部大学ハンドボール部

## 中部大学第一高等学校

| | |
|---|---|
| 男子バスケットボール部 | 令和5年度全国高等学校総合体育大会<br>バスケットボール競技大会　ベスト16 |
| | U18日清食品トップリーグ　8位 |
| 少林寺拳法部 | 令和5年度全国高等学校総合体育大会<br>少林寺拳法競技大会　6人出場 |
| | 第27回全国高等学校少林寺拳法選抜大会　出場 |
| ゴルフ部 | 2023年度全国高等学校ゴルフ選手権大会<br>男子団体戦、個人戦2人出場 |
| | 日刊アマゴルフ2023第29回全日本レディースゴルフ選手権<br>（決勝大会）　1人出場 |
| | 文部科学大臣楯争奪第44回個人の部<br>2023年度全国高等学校ゴルフ選手権春季大会　2人出場 |

中部大学第一高校男子バスケットボール部

## 中部大学春日丘高等学校

| | |
|---|---|
| ラグビー部 | 令和5年度第10回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会　出場 |
| | 第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会　ベスト8 |
| | 第25回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会　ベスト8 |
| 少林寺拳法部 | 令和5年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会<br>男子単独演武で準優勝 |
| | 2023年少林寺拳法世界大会 in Tokyo<br>一般男子二段（組演武）で優秀賞 |
| | 第27回全国高等学校少林寺拳法選抜大会　出場 |
| ハンドボール部 | 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会　ベスト8 |
| 剣道部 | 第31回大野旗争奪高校剣道大会　出場 |

中部大学春日丘高校ラグビー部

# 学園の連携教育

## 中・高・大の連携プログラムなど、学園一体で教育を推進

学校法人中部大学は、中部大学、中部大学第一高等学校、中部大学春日丘高等学校、中部大学春日丘中学校の4つの学校を設置しています。建学の精神「不言実行、あてになる人間」の下、学園一体となった特色ある教育を実施しています。
学園を挙げて国連が推進するESD（Education for Sustainable Development=持続可能な開発のための教育）に積極的に取り組んでいます。中部大学は中部ESD拠点の幹事機関として国連から認証され、国際ESD・SDGsセンターを設置して、学生、学内外の研究者、地域社会と連携して研究・教育を行っています。併設の中部大学第一高等学校、中部大学春日丘中学校・高等学校はともにユネスコスクールに加盟して、それぞれESD活動を推進しています。また、中部大学春日丘高等学校は文部科学省からスーパーグローバルハイスクール（SGH）の指定を受け、独自の国際理解教育に取り組み、世界的視野を持った国際人の育成を目指しています。
SGH事業終了後は引き続き、ワールド・ワイド・ラーニング（WWL）へと移行し、国内外の高校、企業、国際機関等と協働し、先進的なカリキュラムの研究開発・実践に取り組むなど、高度な学びを持続しています。
また、総合学園の強みを生かし、高大連携、中高大連携、中大連携の事業にも取り組んでいます。

### 高大連携の科目等履修制度

中部大学第一高等学校3年次の一貫コース、文理探求コースに所属、中部大学春日丘高等学校3年次の高大一貫クラスに所属して中部大学への入学が確約されている生徒が一定の条件を満たした場合、希望者は中部大学の授業を高校3年次に履修し、大学の単位を最大で10単位まで先取りすることができます。
2024年度は、中部大学第一高等学校では「グローバル環境論」「科学技術と社会」「映像を読む」、中部大学春日丘高等学校では「英語スキルⅠ」「英語スキルⅡ」「世界の歴史と日本」「グローバル環境論」「日本語スキルA」「生活環境と人間」が開講されています。

高大連携授業

### 中大連携講座

中部大学春日丘中学校の文化祭「啓明祭」で行われる「探究学習発表会　Keimake　Quest」の講師を中部大学の教員が務め、コーディネーターを配置したうえでシリーズ授業の実施や発表準備の指導をするなど、テーマに沿って1～3年生の縦割り班の生徒を指導します。理数系、文科系それぞれに特化した主体的な学びによって得た成果を生徒自ら発信しています。
他にも、中部大学創発学術院の研究者による最先端の研究に関する特別講義や、著名な教員による中大連携特別講演会など、特に理系分野（物理や数学、サイエンスなど）の最先端の高度な学びを体験できる総合学園ならではの連携講座を実施しています。

中大連携特別講演会（本島理事による講演）

# 将来へつながる
# 個性ゆたかな学び

中部大学第一高等学校長
太田 博道

## 中部大学と連携して、未来の創造性を高めます

本校は建学の精神「不言実行　あてになる人間」を理念に、2科6コースによる個性豊かな学びを重視して、未来に羽ばたく生徒の育成に取り組んでいます。学業はもちろん、部活動やESD活動などの特別活動を通じて、多様な価値観と感性に触れながら、自らを成長させる主体的な学びを実践しています。中部大学との高大連携を深めつつ、高い志と情熱で世界を目指す生徒を育てます。

### 概要

中部大学第一高等学校は、本学園で最も伝統のある学校で、創立以来80有余年の歴史を誇っています。普通科の一貫コースでは、中部大学との高大一貫教育を通じ、相互の連携を密にしています。3年次から中部大学の入学希望学科の教授との交流や大学の授業を受講して入学前に大学の単位を取得できるなど、他の高等学校では得られない学習を実現しています。緑に囲まれた立地と充実した施設のもと、学業や部活動に集中できる環境が整っています。

### 【普通科】(男女)

#### ◆ 特進コース

少人数教育のメリットを生かして、一人一人の可能性を最大限に伸ばすコースです。行事や授業に17個のSDGs(持続可能な開発目標)を位置づけ、問題解決能力と論理的思考力を高め、国公立大学や難関私立大学への進学を目指します。

**学びの特徴**

①毎日の7限授業と、進学補習や土曜日補習、eラーニングで最大限に学習をサポート。
②修学旅行はベトナムへ。事前に現地の学校とのオンライン交流も行われます。
③特進独自の大学見学やフィールドワークなど多彩なプログラムを準備。

#### ◆ 一貫コース

7年間の高大一貫教育で自分の未来を設計しやすいコースです。一貫コースの生徒は中部大学進学時に他のコースの生徒と比べて、学部学科選択が優位となり、希望の学科へ進学しやすくなります。2年次からの学校設定教科である「教養総合」では教科横断型の授業が行われ、論理的思考力を磨きます。

**学びの特徴**

①中部大学併設校推薦入試では学部学科の選択が優位に。
②大学教員による出張授業や大学での特別授業に参加。
③3年次9月からは中部大学へ週1日通学し、入学前講義を受講。
成績を収めれば大学の単位も認定されます。

#### ◆文理探求コース

文理融合のカリキュラムで広く多様な学びを進めるコースです。2年次から文系理系の他にグローバル系を設置。海外の言語だけでなく、文化や歴史など幅広い知識を身につけ、世界に通じる国際的な視点を手に入れます。

**学びの特徴**

①きめ細かな学習指導で基礎学力の定着を図りながら、探求型授業で知的好奇心を育てる。
②新設のグローバル系ではグアムへの修学旅行を実施。現地の大学や高校との交流を行います。
③中部大学への進学者は一貫コースと同様に3年次9月から入学前講義を受講できます。

### 【創造工学科】(男女)

#### ◆ 情報デザインコース

情報化社会が求めるデジタルクリエーターを目指すコース。プログラミングとデザイン、2つの分野をバランス良く学びます。現代情報社会における課題を創造的に解決できる、新たな時代に活躍するデジタルクリエーターを目指します。

**学びの特徴**

①「グラフィックデザイン」はピクトグラムやサインボードなどのデザインや動画の制作にも対応した授業を行います。
②「プロダクトデザイン」は、工業製品に関するデザイン設計や模型制作を行う授業です。自らの作品をプレゼンテーションすることで、表現力をも高めます。

#### ◆ 機械システムコース

日本の産業を支える「ものづくり」を、CADや3Dプリンターを活用して学びます。各種製造物の設計から製造までの基礎知識と工業技術を習得し、操作や制御の自動化に対応する新時代のエンジニアを目指します。

**学びの特徴**

①最新のSTEAM教育（科学・技術・ものづくり・デザイン・数学）で、メカニクスとエレクトロニクスの両分野に精通する技術者を育成。
②就職率は100%で、特に製造業の技術者の求人が豊富。

#### ◆ 電気電子システムコース

日常生活と産業活動を支える「電気」と、コンピューターなどの次世代技術の基礎となる「電子」の両分野の、最新技術と知識を身につけ、多くの資格を取得します。

**学びの特徴**

①就職に強い「電気・電子」分野と、先端技術を意識した「情報・通信」分野を総括的に学ぶ。
②第2種電気工事士や機械保全技能士など各種資格試験の講座も充実。

# 中部大学春日丘高等学校

## 世界を舞台に
## 活躍する未来のあなたへ。

中部大学春日丘中学校·高等学校長
家 泰弘

### 「学び」だけでなく「人間力」を育む、3年間

中部大学に隣接し、施設をはじめ絶好の教育環境に恵まれています。大学での学習を先取りする高大連携授業、カナダ、豪州、アジアとつながる国際理解教育、恵まれた練習環境で全国に挑む部活動、生徒一人一人の進路目標を尊重し、3年後、安心で多彩な進路選択ができます。

### 概要

中部大学春日丘高等学校では、生徒の目標の実現を第一に考えています。90%を誇る現役進学率がその証です。個性豊かな能力を伸ばし、学ぶ意欲をより高めるために、コース制の設定や設備の充実など学びの環境を整え、サポートしています。中高6年一貫教育のコースをはじめ、国公立大学や難関私立大学を目指すコース、中部大学進学希望者には中部大学の単位を先取りできる高大一貫のコースなど、目標を明確にした教育活動に取り組んでいます。部活動も盛んで、全国大会に出場する部もあります。

### ◆ 創進コース

アドバンストとグローバルがキーワード。創進とは、新しいものを創り出し、前進していくという意味です。これまで以上にAIやインターネットに依拠する時代に対応できる能力とグローバル社会で活躍できる力を育てます。

**学びの特徴**

①難関受験や海外の大学受験に対応する選択型カリキュラム
②選択型講座で応用力を育成
③SDGsの実現を目指した国際理解教育の中心コース
④中部大学創発学術院などの先進の学術機関との連携
⑤部活動にも参加が可能

### ◆ 進学コース

スタンダードとベーシックがキーワード。勉強と部活動をバランスよく両立させ、中部大学をはじめとする大学進学を目指します。部活動などの教育活動を通して目標達成のために努力を継続するグリット育成教育を行います。

**学びの特徴**

①中部大学への最短コース
②高大一貫授業などの高大連携の中心
③部活動への取り組みの中心コース
④選択型講座で基礎力と応用力を育成
⑤国公立大学進学希望者には選別クラスで学習サポート

### ◆ 啓明コース （2022年度入学より高校での募集を停止）

6年一貫教育で独自の教育を展開しています。中学校の3年間で培った人間力を土台として、難関大学をはじめとする大学進学を目指します。リベラルアーツ教育とアカデミック教育を通して、グローバル社会の中でリーダー的存在として活躍できる人材を育てます。

**学びの特徴**

①難関大学受験に対応する6年を見通したカリキュラム
②選択型講座で応用力を育成
③ESD·SDGs学習を通してグローバル社会への理解を深める
④中部大学創発学術院などの先進の学術機関との連携

# 中部大学春日丘中学校

## 大切な6年間。
## ステキな笑顔が咲くように。

中部大学春日丘中学校·高等学校長
家 泰弘

### かけがえのない、あなただけの未来のために

中部大学に隣接する絶好の教育環境を生かし、大学の研究室訪問や大学教員による直接指導などを通してさまざまな分野で探究心を育てます。また、30年にもおよぶカナダ姉妹校との協働学習等を通してグローバル教育にも力を入れています。発信力があり、広い教養、深い探究力を備えた人物の育成を目指しています。

### 概要

中部大学春日丘中学校は、中部大学春日丘高等学校の啓明コースとの中高一貫教育のメリットを最大限に生かし、効率的なカリキュラムと特色ある教育で国公立·難関私立大学の現役合格を目指します。また、21世紀のリーダー養成を目指す国際教育の一環として、3年次には8日間の日程で全員参加のカナダ語学研修も実施しています。学習面だけにとどまらず、日頃の学校生活や友人関係、進路の相談など、さまざまな悩みや要望には、情熱あふれる教師陣が親身に対応しています。

### ◆ 啓明コース

6年一貫教育を通して生徒一人一人の可能性と個性を伸ばす独自のカリキュラムが用意されています。さまざまな行事を通して主体性や協調性を育む「人間力」、異文化交流を通して培う「国際力」、一人一人を見る面倒見の良い教育のもと「学ぶ力」を身につけて、進路実現に向けて着実に学力を上げていきます。「人間力」「国際力」「学ぶ力」の3つの力「チカラ」を柱とした教育を行っています。

### ◆「学び」とともに「人間力」を育む6年間

**学ぶ力**
- きめ細かい学習指導で自己肯定感を高める。
- 学年·探究セレクトを使い探究心を養う。
- 探究内容をグループで検討しまとめ、発表する。
- 中大連携など多くの講演会などで学ぶ意欲を高める。

**ICT教育**
- 画像、映像など多彩な資料を活用する。
- 意見交換の共有、プレゼンテーション資料の作成や発表をする。
- 行事の振り返りなど、アンケート機能を活用する。
- 効率よく学習動画の視聴をする。

**国際力**
- 4技能の向上を目指した英語教育を行う。
- ネイティブスピーカーにより使える英語力を身につける。
- カナダ姉妹校の留学生との異文化交流を行う。
- 全員参加のカナダ語学研修旅行を行う。

# 2023年度 学校法人中部大学決算の概要

## 活動区分資金収支計算書

（単位：百万円）

| 科目 | | | No. | 2023 | 2022 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 教育活動 | 収入 | 学生生徒等納付金収入 | 1 | 16,379 | 16,150 | 229 |
| | | 手数料収入 | 2 | 397 | 430 | △33 |
| | | 特別寄付金収入 | 3 | 284 | 308 | △24 |
| | | 一般寄付金収入 | 4 | 0 | 0 | 0 |
| | | 経常費等補助金収入 | 5 | 3,362 | 2,919 | 443 |
| | | 付随事業収入 | 6 | 873 | 895 | △22 |
| | | 雑収入 | 7 | 827 | 673 | 154 |
| | | 教育活動資金収入計 | 8 | 22,122 | 21,375 | 747 |
| | 支出 | 人件費支出（退職金以外） | 9 | 11,516 | 11,698 | △182 |
| | | 退職金支出 | 10 | 768 | 539 | 229 |
| | | 教育研究経費支出 | 11 | 4,574 | 4,521 | 53 |
| | | 管理経費支出 | 12 | 1,394 | 1,412 | △18 |
| | | 教育活動資金支出計 | 13 | 18,251 | 18,170 | 81 |
| | 差引(8-13) | | 14 | 3,871 | 3,205 | 666 |
| | 調整勘定等 | | 15 | △210 | △10 | △200 |
| 教育活動資金収支差額 | | | 16 | 3,661 | 3,195 | 466 |
| 施設整備等活動 | 収入 | 施設設備寄付金収入 | 17 | 0 | 0 | 0 |
| | | 施設設備補助金収入 | 18 | 58 | 145 | △87 |
| | | 施設設備売却収入 | 19 | 9 | 13 | △4 |
| | | 施設設備拡充引当特定資産取崩収入 | 20 | 0 | 0 | 0 |
| | | 施設整備等活動資金収入計 | 21 | 68 | 158 | △90 |
| | 支出 | 施設関係支出 | 22 | 2,485 | 1,134 | 1,351 |
| | | 設備関係支出 | 23 | 601 | 589 | 12 |
| | | 施設設備拡充引当特定資産 | 24 | 545 | 498 | 47 |
| | | 未来創造学術特定資産 | 25 | 200 | 0 | 200 |
| | | 施設整備等活動資金支出計 | 26 | 3,832 | 2,222 | 1,610 |
| | 差引(21-26) | | 27 | △3,764 | △2,063 | △1,701 |
| | 調整勘定等 | | 28 | 137 | △97 | 234 |
| 施設整備等活動資金収支差額 | | | 29 | △3,627 | △2,160 | △1,467 |
| 小　計(16+29) | | | 30 | 34 | 1,035 | △1,001 |
| その他の活動 | 収入 | 借入金等収入 | 31 | 0 | 0 | 0 |
| | | 有価証券償還・売却収入 | 32 | 800 | 1,600 | △800 |
| | | その他の収入 | 33 | 31 | 29 | 2 |
| | | 小計 | 34 | 831 | 1,629 | △798 |
| | | 受取利息・配当金収入 | 35 | 205 | 161 | 44 |
| | | 収益事業収入 | 36 | 20 | 3 | 17 |
| | | その他の活動資金収入計 | 37 | 1,056 | 1,794 | △738 |
| | 支出 | 借入金等返済支出 | 38 | 550 | 550 | 0 |
| | | 有価証券購入支出 | 39 | 1,100 | 1,845 | △745 |
| | | その他の支出 | 40 | 340 | 35 | 305 |
| | | 小計 | 41 | 1,990 | 2,430 | △440 |
| | | 借入金等利息支出 | 42 | 44 | 54 | △10 |
| | | 過年度修正支出 | 43 | 6 | 0 | 6 |
| | | その他の活動資金支出計 | 44 | 2,040 | 2,484 | △444 |
| | 差引(37-44) | | 45 | △984 | △690 | △294 |
| | 調整勘定等 | | 46 | △20 | 0 | △20 |
| その他の活動資金収支差額 | | | 47 | △1,004 | △690 | △314 |
| ［予備費］ | | | 48 | 0 | 0 | 0 |
| 支払資金の増減額(30+47-48) | | | 49 | △970 | 345 | △1,315 |
| 前年度繰越支払資金 | | | 50 | 15,008 | 14,663 | 345 |
| 翌年度繰越支払資金 | | | 51 | 14,038 | 15,008 | △970 |

## 事業活動収支計算書

（単位：百万円）

| 科目 | | | No. | 2023 | 2022 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 教育活動収支 | 収入 | 学生生徒等納付金 | 1 | 16,379 | 16,150 | 229 |
| | | 手数料 | 2 | 397 | 430 | △33 |
| | | 寄付金 | 3 | 298 | 330 | △32 |
| | | 経常費等補助金 | 4 | 3,362 | 2,919 | 443 |
| | | 付随事業収入 | 5 | 873 | 895 | △22 |
| | | 雑収入 | 6 | 853 | 704 | 149 |
| | | 教育活動収入計 | 7 | 22,162 | 21,428 | 734 |
| | 支出 | 人件費（退職金等以外） | 8 | 11,516 | 11,698 | △182 |
| | | 退職金・引当金繰入額 | 9 | 712 | 568 | 144 |
| | | 教育研究経費 | 10 | 6,916 | 6,898 | 18 |
| | | うち減価償却費 | 11 | (2,327) | (2,355) | (△28) |
| | | 管理経費 | 12 | 1,621 | 1,650 | △29 |
| | | うち減価償却費 | 13 | (233) | (235) | (△2) |
| | | 徴収不能額等 | 14 | 13 | 13 | 0 |
| | | 教育活動支出計 | 15 | 20,778 | 20,827 | △49 |
| 教育活動収支差額 | | | 16 | 1,384 | 601 | 783 |
| 教育活動外収支 | 収入 | 受取利息・配当金 | 17 | 205 | 161 | 44 |
| | | その他の教育活動外収入 | 18 | 0 | 0 | 0 |
| | | 収益事業収入 | 19 | 20 | 3 | 17 |
| | | 教育活動外収入計 | 20 | 225 | 165 | 60 |
| | 支出 | 借入金等利息 | 21 | 44 | 54 | △10 |
| | | その他の教育活動外支出 | 22 | 0 | 0 | 0 |
| | | 教育活動外支出計 | 23 | 44 | 54 | △10 |
| 教育活動外収支差額 | | | 24 | 181 | 111 | 70 |
| 経常収支差額(16+24) | | | 25 | 1,565 | 712 | 853 |
| 特別収支 | 収入 | 資産売却差額 | 26 | 9 | 11 | △2 |
| | | その他の特別収入 | 27 | 290 | 267 | 23 |
| | | 内訳 施設設備寄付金 | 28 | 0 | 0 | 0 |
| | | 内訳 現物寄付 | 29 | 232 | 122 | 110 |
| | | 内訳 施設設備補助金 | 30 | 58 | 145 | △87 |
| | | 特別収入計 | 31 | 299 | 279 | 20 |
| | 支出 | 資産処分差額 | 32 | 63 | 136 | △73 |
| | | その他の特別支出 | 33 | 6 | 0 | 6 |
| | | 特別支出計 | 34 | 68 | 136 | △68 |
| 特別収支差額 | | | 35 | 231 | 143 | 88 |
| ［予備費］ | | | 36 | 0 | 0 | 0 |
| 基本金組入前当年度収支差額(25+35-36) | | | 37 | 1,796 | 854 | 942 |
| 基本金組入額合計 | | | 38 | △2,525 | △1,208 | △1,317 |
| 当年度収支差額 | | | 39 | △729 | △354 | △375 |
| 前年度繰越収支差額 | | | 40 | △31,839 | △31,485 | △354 |
| 基本金取崩額 | | | 41 | 0 | 0 | 0 |
| 翌年度繰越収支差額 | | | 42 | △32,569 | △31,839 | △730 |

（参考）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 事業活動収入計 | 43 | 22,686 | 21,871 | 815 |
| 事業活動支出計 | 44 | 20,890 | 21,017 | △127 |
| 経常収入計 | 45 | 22,388 | 21,592 | 796 |
| 経常支出計 | 46 | 20,822 | 20,881 | △59 |

## 貸借対照表

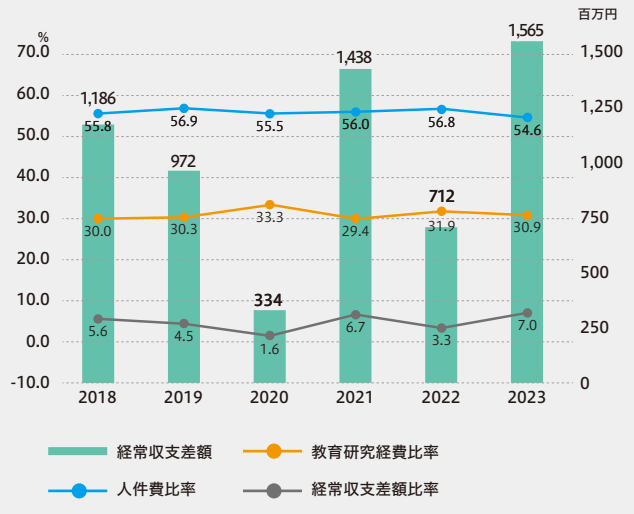
（単位：百万円）

| 科　目 | | No. | 2023 | 2022 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|
| 資産の部 | 固定資産 | 1 | 54,275 | 52,613 | 1,662 |
| | 有形固定資産 | 2 | 42,584 | 41,803 | 781 |
| | 土地 | 3 | 5,011 | 4,924 | 87 |
| | 建物 | 4 | 25,138 | 24,290 | 848 |
| | 構築物 | 5 | 3,231 | 3,344 | △113 |
| | 教育研究用機器備品 | 6 | 2,750 | 2,650 | 100 |
| | 図書 | 7 | 6,232 | 6,213 | 19 |
| | その他の有形固定資産 | 8 | 223 | 382 | △159 |
| | 特定資産 | 9 | 8,399 | 7,442 | 957 |
| | 退職給与引当特定資産 | 10 | 2,357 | 2,208 | 149 |
| | 施設設備拡充引当特定資産 | 11 | 4,086 | 3,541 | 545 |
| | 未来創造学術特定資産 | 12 | 200 | 0 | 200 |
| | 伊藤早苗研究支援特定資産 | 13 | 43 | 45 | △2 |
| | 第3号基本金引当特定資産 | 14 | 1,713 | 1,648 | 65 |
| | その他の固定資産 | 15 | 3,293 | 3,369 | △76 |
| | 有価証券 | 16 | 2,232 | 2,337 | △105 |
| | 長期性預金 | 17 | 500 | 400 | 100 |
| | 借地権 | 18 | 0 | 0 | 0 |
| | 収益事業元入金 | 19 | 53 | 53 | 0 |
| | その他の固定資産 | 20 | 508 | 579 | △71 |
| | 流動資産 | 21 | 15,371 | 15,869 | △498 |
| | 現金預金 | 22 | 14,038 | 15,008 | △970 |
| | 未収入金 | 23 | 751 | 682 | 69 |
| | 有価証券 | 24 | 405 | 0 | 405 |
| | 前払金 | 25 | 140 | 137 | 3 |
| | その他の流動資産 | 26 | 37 | 42 | △5 |
| | 資産の部　合計 | 27 | 69,646 | 68,482 | 1,164 |

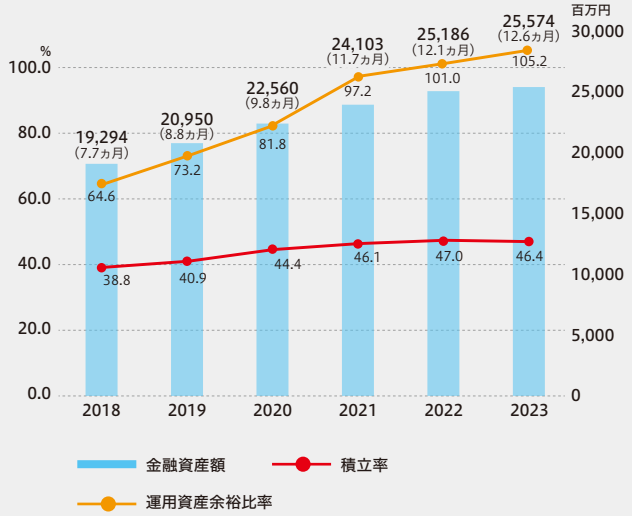
（単位：百万円）

| 科　目 | | No. | 2023 | 2022 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|
| 負債の部 | 固定負債 | 28 | 6,036 | 6,602 | △566 |
| | 長期借入金 | 29 | 2,193 | 2,702 | △509 |
| | 退職給与引当金 | 30 | 3,844 | 3,900 | △56 |
| | 長期未払金他 | 31 | 0 | 0 | 0 |
| | 流動負債 | 32 | 7,782 | 7,849 | △67 |
| | 短期借入金 | 33 | 510 | 550 | △40 |
| | 未払金 | 34 | 322 | 203 | 119 |
| | 前受金 | 35 | 6,295 | 6,447 | △152 |
| | 預り金 | 36 | 655 | 649 | 6 |
| | 負債の部合計 | 37 | 13,818 | 14,450 | △632 |
| 純資産の部 | 基本金 | 38 | 88,397 | 85,871 | 2,526 |
| | 第１号基本金 | 39 | 85,195 | 82,735 | 2,460 |
| | 第３号基本金 | 40 | 1,713 | 1,648 | 65 |
| | 第４号基本金 | 41 | 1,489 | 1,489 | 0 |
| | 繰越収支差額 | 42 | △32,569 | △31,839 | △730 |
| | 翌年度繰越収支差額 | 43 | △32,569 | △31,839 | △730 |
| | 純資産の部合計（自己資金） | 44 | 55,828 | 54,032 | 1,796 |
| 負債及び純資産の部　合計 | | 45 | 69,646 | 68,482 | 1,164 |

### 事業活動収支比率




### 貸借対照表比率



# 学校法人 中部大学の概要

## 学生・生徒・教職員数

（2024年5月1日 現在）

### 全体

●学生・生徒数

| | 男 | 女 | 総数 |
|---|---|---|---|
| 中部大学 | 7,803 | 3,206 | 11,009 |
| 中部大学大学院 | 273 | 97 | 370 |
| 中部大学第一高等学校 | 810 | 288 | 1,098 |
| 中部大学春日丘高等学校 | 898 | 696 | 1,594 |
| 中部大学春日丘中学校 | 170 | 163 | 333 |
| 合　計 | 9,954 | 4,450 | 14,404 |

●教職員数

| | 教育職員 | | | 教育職員を除く職員 | | | 合計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 法人 | 1 | 0 | 1 | 51 | 41 | 92 | 52 | 41 | 93 |
| 中部大学 | 337 | 153 | 490 | 99 | 112 | 211 | 436 | 265 | 701 |
| 中部大学第一高等学校 | 54 | 13 | 67 | 4 | 5 | 9 | 58 | 18 | 76 |
| 中部大学春日丘高等学校 | 73 | 15 | 88 | 2 | 6 | 8 | 75 | 21 | 96 |
| 中部大学春日丘中学校 | 14 | 6 | 20 | 0 | 1 | 1 | 14 | 7 | 21 |
| 合　計 | 479 | 187 | 666 | 156 | 165 | 321 | 635 | 352 | 987 |

### 中部大学

●学部学生・教員数

| | 学生数 ( )は女子内数 | 教育職員 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | 計 |
| 工学部 | 3,328(278) | 51 | 20 | 7 | 2 | 1 | 81 |
| 経営情報学部 | 1,319(207) | 13 | 9 | 4 | 0 | 0 | 26 |
| 国際関係学部 | 515(186) | 11 | 4 | 3 | 0 | 0 | 18 |
| 人文学部 | 1,716(624) | 30 | 9 | 5 | 4 | 0 | 48 |
| 応用生物学部 | 1,498(634) | 21 | 17 | 4 | 3 | 11 | 56 |
| 生命健康科学部 | 1,573(825) | 38 | 27 | 14 | 3 | 2 | 84 |
| 現代教育学部 | 662(388) | 16 | 5 | 4 | 0 | 1 | 26 |
| 理工学部 | 398(64) | 25 | 8 | 1 | 0 | 0 | 34 |
| その他 | | 46 | 23 | 19 | 14 | 15 | 117 |
| 合　計 | 11,009(3,206) | 251 | 122 | 61 | 26 | 30 | 490 |

※その他の教員の合計に学長・副学長6人を含む

●大学院学生数

| | 学生数 ( )は女子内数 |
|---|---|
| 工学研究科 | 209(28) |
| 経営情報学研究科 | 1 (0) |
| 国際人間学研究科 | 25(13) |
| 応用生物学研究科 | 80(29) |
| 生命健康科学研究科 | 49(23) |
| 教育学研究科 | 6 (4) |
| 合　計 | 370(97) |

### 中部大学第一高等学校

●生徒数

| | 男 | 女 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 普通科 | 542 | 235 | 777 |
| 創造工学科 | 268 | 53 | 321 |
| 合　計 | 810 | 288 | 1,098 |

### 中部大学春日丘高等学校

●生徒数

| | 男 | 女 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 普通科 | 898 | 696 | 1,594 |

### 中部大学春日丘中学校

●生徒数

| 男 | 女 | 合　計 |
|---|---|---|
| 170 | 163 | 333 |

## 敷地・建物面積

（2024年5月1日 現在）

| | 土地面積 | 建物面積 |
|---|---|---|
| 中部大学（春日井キャンパス） | 377,454.40㎡ | 202,195.90㎡ |
| 中部大学第一高等学校 | 34,888.63㎡ | 16,777.18㎡ |
| 中部大学春日丘高等学校 | 45,158.00㎡ | 15,392.73㎡ |
| 中部大学春日丘中学校 | 10,942.00㎡ | 4,136.55㎡ |

| | 土地面積 | 建物面積 |
|---|---|---|
| 中部大学（恵那キャンパス） | 335,597.00㎡ | 4,518.60㎡ |
| 東京サテライトオフィス | | 144.03㎡ |
| その他 | 36,469.17㎡ | 2,275.08㎡ |

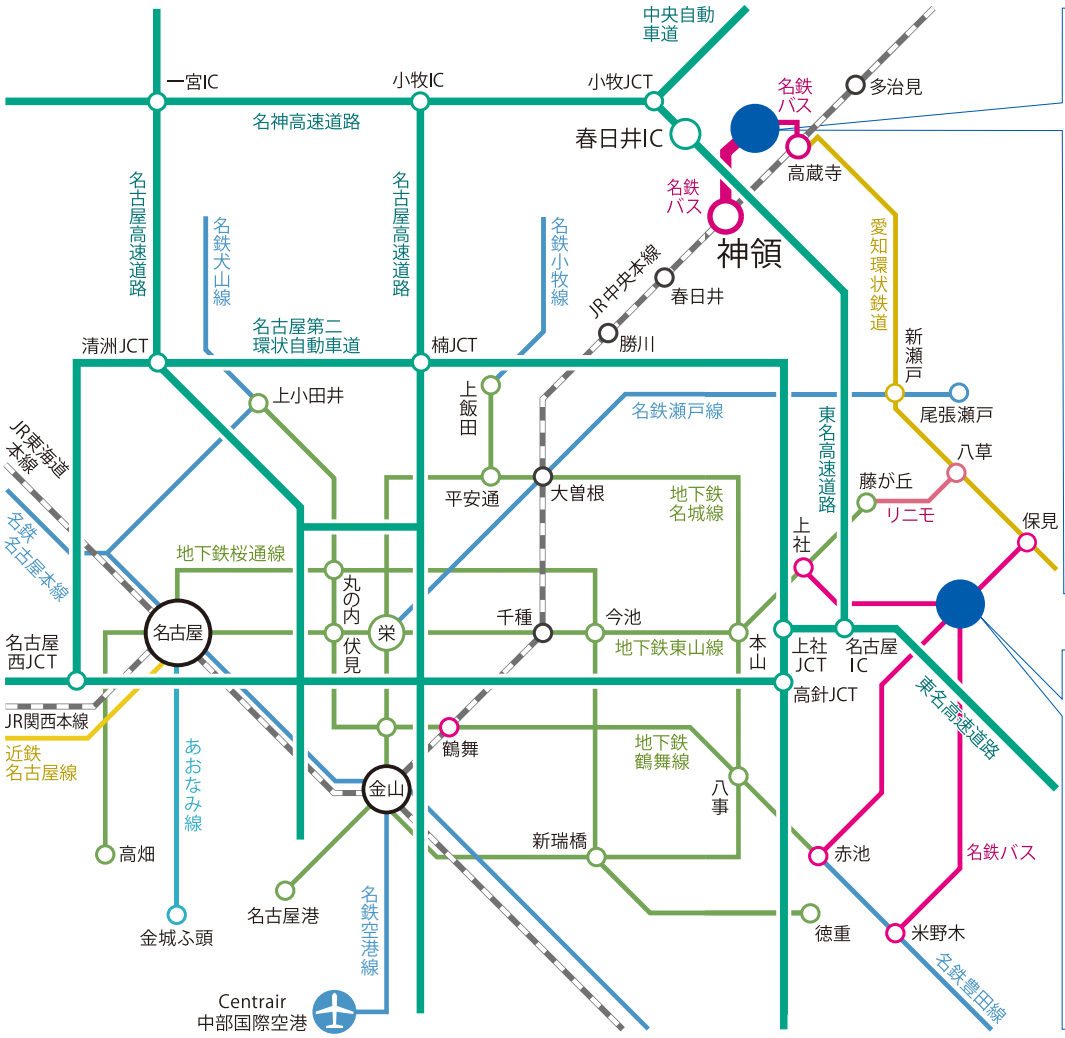
## 学園の施設

| | |
|---|---|
| **中部大学**（春日井キャンパス） | 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200 |
| **中部大学第一高等学校** | 〒470-0101 愛知県日進市三本木町細廻間425 |
| **中部大学春日丘高等学校** | 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105 |
| **中部大学春日丘中学校** | 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105 |
| **東京サテライトオフィス** | 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-13<br>ランディック日本橋ビル10階 |
| **中部大学研修センター**（恵那キャンパス） | 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字西川原田985-1 |

東京サテライトオフィス

中部大学研修センター（恵那キャンパス）

## 交通案内




### 中部大学
### 中部大学春日丘高等学校
### 中部大学春日丘中学校

**■JR中央本線「神領」駅から**
「神領（じんりょう）」駅下車（名古屋駅より「普通」で約26分）、北口「中部大学バスのりば」から約10分。

**■JR中央本線「高蔵寺」駅から**
「高蔵寺（こうぞうじ）」駅下車（名古屋駅より「快速」で約26分）、北口8番のりばより名鉄バス「中部大学」行に乗車（約10分）。

**■愛知環状鉄道ご利用の場合**
「高蔵寺」駅下車（岡崎駅より約1時間、新豊田駅より約30分）、北口8番のりばより名鉄バス「中部大学」行に乗車（約10分）。

**■東名高速道路ご利用の場合**
春日井インターチェンジより約5分。

**■中部国際空港から**
名鉄中部国際空港駅乗車、金山駅下車、JR中央本線乗り換え、神領駅または高蔵寺駅よりバス。

### 中部大学第一高等学校

**■名古屋方面から**
地下鉄鶴舞線直通名鉄豊田線米野木駅から名鉄バス、名商大行き「中部大第一高前」下車。地下鉄東山線上社駅よりスクールバス。地下鉄鶴舞線赤池駅よりスクールバス。

**■豊田（岡崎・知立）方面から**
名鉄豊田線米野木駅から名鉄バス、名商大行き「中部大第一高前」下車。愛知環状鉄道保見駅からスクールバス。

**■瀬戸・春日井方面から**
愛知環状鉄道保見駅からスクールバス。

学校法人 中部大学

https://www.chubu.jp/

202408